

平成 28 年 4 月 26 日

安 曇 野 市 教 育 委 員 会

平成 2 8 年 4 月定例会

会 議 議 案

安曇野市教育委員会

議案第 1 号	教育部 文化課
平成 28 年 4 月 26 日提出	(課長) 那須野 雅好 (担当係長) 山下 泰永

タイトル	安曇野市文化財調査委員会 補欠委員の委嘱について
決定を要する事項の内容	文化財調査委員会委員の選任に係る協議
要旨	安曇野市文化財調査委員会の委員のうち、三郷地域の調査委員 1 名が欠員となっていることから、前任者の残任期間、補欠委員を委嘱する。 任期：平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日 【安曇野市文化財保護条例 抜粋】 (調査委員会) 第 13 条 教育委員会は、文化財の適正な把握を目的として安曇野市文化財調査委員会（以下「調査委員会」という。）を置くことができる。 2 調査委員会の組織と運営については別に定める。 【安曇野市文化財調査委員会設置要綱 抜粋】 (組織) 第 3 条 委員会は、委員 10 人以内をもって組織する。 委員は、文化財に関して優れた識見を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。 (任期) 第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

文化財調査委員会委員 任期：平成 28 年 5 月 1 日～平成 29 年 4 月 30 日

選出地域	氏 名	住 所	新・再	備 考
三郷地域	小穴 金三郎	安曇野市三郷明盛 1113	新任	地域史・中世城郭
委嘱者：小穴 金三郎 氏（生年月日：昭和 21 年 11 月 22 日） ・三郷郷土研究会会員として歴史関連の部会に所属 ・貞享義民記念館（週 1～2 日）…展示解説と窓口/施設管理業務を担当。 ・安曇野市内遺跡発掘調査の際には、中心的なベテラン調査員として活躍 ・豊科郷土博物館・穂高郷土資料館主催の「昔の暮らし体験教室」の講師として活躍（市内全小学校 3 学年対象の出前講座 1 月中旬から 2 月） ※ 上記以外に、地元一市場で、市有形文化財「一市場の屋台（ぶてん・舞台）」について自ら詳細調査を行ない冊子にまとめ、関係者に配布するなど意欲的に文化財保護事業に貢献している。				

議案第2号	教育部 生涯学習課
平成28年4月26日提出	

タイトル	共催・後援依頼について
決定を要する事項の内容	教育委員会の共催・後援依頼についての協議
要旨	生涯学習課 共催1件、後援7件 (詳細 別紙)
○安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準【抜粋】 (定義) 第2条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。 (1) 行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。 (2) 共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。 (3) 後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。 (審査基準) 第3条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。 (1) 国又は地方公共団体 (2) 学校又は学校の連合体 2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。 (1) 行事の内容が教育、学術、文化及びスポーツの普及向上に寄与するものであること。 (2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。 (3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。 (4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。 (5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。 (6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。	

教育部生涯学習課共催・後援台帳(平成28年度4月定例会協議事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H27	H26	H25	所管課意見
1043	H28.3.18	スポーツ推進担当	第21回全日本レディスソフトボール長野県大会	長野県ソフトボール協会中信支部	県協会副会長 下里 安生	長野県ソフトボール協会	安曇野市の施設を利用するため。	3月7日	平成28年6月4日(土)～5日(土)	県民豊科運動広場	第21回全日本レディスソフトボール長野県予選会	試合方法:1チーム15,000円 優勝チームは、9月17日～19日高知県高知市で開催予定の第21回全日本レディスソフトボール大会に、準優勝チームは、9月24日～25日石川県小松市で開催予定の第35回北信越レディスソフトボール大会に長野県代表として出場する。	-	-	-	基準第3条第2項により可
1044	H28.3.18	スポーツ推進担当	第18回長野県レディスソフトボール大会	長野県ソフトボール協会中中信支部	県協会副会長 下里 安生	長野県ソフトボール協会	安曇野市の施設利用のため。	3月7日	平成28年8月27日(土)～28日(日)	県民豊科運動広場	平成28年度長野県ソフトボール協会に登録した大会。15歳以上の女子チーム。	試合方法:1チーム15,000円	-	-	-	基準第3条第2項により可
1001	H28.4.5	スポーツ推進担当	第18回あづみ野穂高地域ゴルフ大会	安曇野市穂高地域ゴルフ部	会長 吉田 満男	安曇野市穂高地域ゴルフ部	市の社会体育の振興を主とし、市民の連帯感と親睦、健康増進に寄与し、文、ゴルフマナーの向上を図り、市教育委員会より協力を願う。	4月5日	平成28年5月25日(水)	穂高カントリークラブ	市内のゴルフ愛好者の親睦と健康増進及びマナーの向上を図り、社会体育の振興と市民の連帯感を高めることを目的とする。	ゴルフを通して市民の連帯感と親睦、健康増進及びマナーの向上を図り、一日実行するものであり、大会の実施においては穂高地域体育協会の御協力のもと、体育協会ゴルフ部が主体となり実行委員会を形成し、カントリークラブの御協力を得てゴルフ場を一日全開閉放ししていただき、特別料金にてプレーを行うものである。参加人数約150人、主として市内在住者及び勤務者を募集して行う。 参加料:1人2,000円 プレー代:10,000円	○	○	○	基準第3条第2項により可
1002	H28.4.11	スポーツ推進担当	平成28年度長野県高等学校総体大会(兼)第61回長野県高等学校新体操選手権大会	長野県高等学校体育連盟	矢島 富士雄	長野県高等学校体育連盟、長野県教育委員会	教育活動の一環として大会を行う。	4月7日	平成28年6月4日(土)～5日(日)	三郷文化公園 三郷文化館	新体操を通して県内の高校生の健全な心身の育成を目的とし、全国大会の予選を兼ねた大会を開催する。	競技方法:男子(個人)リンド・ロープ、(団体)クラブ・フープ、女子(個人)クラブ・リボン、(団体)クラブ・フープ 参加料:1,000円 団体男女各上位2チーム及び、個人男子2名・女子3名は北信越高等学校体育大会新体操競技(長野県)に出場し、団体男子1位、団体女子1位は全国高等学校総体大会新体操競技(島根県開催)に出場する。	-	-	-	基準第3条第2項により可
1003	H28.4.12	社会教育担当	ゆかた半市帯結び講習会	三郷芸術文化協会	青柳 愛子	三郷芸術文化協会、フオーマンズ	講習会で学んだ浴衣の自装で夏祭りや花火大会に参加し、着物文化を身近に感じてほしいため。	4月11日	平成28年7月10日(日)	三郷公民館 和室	日本伝統文化の着物を若い人たちに伝えたい。	夏祭りなどで浴衣を着たいけど自分で着ることができない人が多いため、誰でも簡単に短時間で着ることができする方法を学ぶ。	-	-	-	基準第3条第2項により可
1004	H28.4.14	社会教育担当	信州こども食堂	企業組合 労協 ながの	代表理事 青木 健	企業組合 労協 ながの	こども食堂の趣旨に賛同していただき、地域住民の福祉に役立てる。	4月14日	平成28年6月18日(土)以降毎月第3土曜日(平成29年3月まで)	市内施設	食を通して見えてくるといふ子どもの貧困対策と、「地域住民主体の居場所」や「地域づくり」を目指したこども食堂を行う。	6月は、カレーとサラダを子どもと一緒に作る。また、室内遊びや昼食準備、イベントを行う。	-	-	-	基準第3条第2項により可
1005	H28.4.12	スポーツ推進担当	安曇野市体育協会創立10周年記念講演会	安曇野市体育協会	会長 下里 安生	安曇野市体育協会	より多くの市民に参加していただくため。	4月12日	平成28年6月11日(土)午後3時30分～午後5時	堀金総合体育館サブアリーナ	安曇野市体育協会は、安曇野市はじめ関係諸機関、安曇野市民のご理解とご支援をいただき、27年度末をもって創立10周年を迎えた。この期に今年までのご支援に感謝し、さらに今後の10年に向けて力強く一歩を踏み出す決意を新たにするとともに、オリンピックのメダリストである有森裕子氏による講演会を企画した。	講師:バルセロナ・アトランタ両オリンピックの女子マラソンメダリスト有森裕子先生 参加範囲:安曇野市民、友好都市(三郷市、三郷町)住民、ほか 参加予定人数:約450名	-	-	-	基準第3条第2項により可
1006	H28.4.14	社会教育担当	あづみ野わんぱくフェスタ	(株)勇屋会館サントモリッツ店	代表取締役 丸山 英樹	(株)勇屋会館サントモリッツ店	子供向けのイベントのため、教育委員会に後援をいただくことで安心なイベントのイメージになる。	4月14日	平成28年5月3日(火)～5日(木)	スイス村サンモリッツ	安曇野市及び近郊の商工業者並びに地域活性化も狙いのひとつとして地元企業や店舗などを幅広く知っていただき、地域づくりに貢献する。	ステージイベント、ワークショップ、飲食ブース、物販、お土産 (昨年度、安曇野市の後援あり)	-	-	-	取組基準第3条第2項の基準を満たすことが判断しなげない

報告第1号	教育部 生涯学習課
平成28年4月26日提出	(課長) 蓮井 昭夫 (担当係長) 藤森 智

タイトル	安曇野市人権教育推進委員の委嘱について
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告
要 旨	安曇野市人権教育推進委員会設置規則第3条及び第4条の規定により、各区及び団体等から推薦された下記の者を「安曇野市人権教育推進委員会委員」に委嘱したので報告します。 ○安曇野市人権教育推進委員会設置規則【抜粋】 (設置) 第1条 安曇野市における人権教育の推進を図るため、安曇野市人権教育推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。 (任務) 第2条 この委員会は、次に掲げる事業を行う。 (1) 人権教育の推進・徹底に関すること。 (2) 各地域における人権教育推進組織の育成・強化に関すること。 (3) 各人権教育推進組織相互の連携に関すること。 (組織) 第3条 委員会は、各区及び団体等から推薦され、教育委員会が委嘱する委員をもって組織する。 (任期) 第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
説 明	○委嘱者 別紙のとおり 地区選出 98人、団体選出 10人 計 108人 任期：平成28年4月1日から平成30年3月31日まで

安曇野市人権教育推進委員会委員名簿

任期：委嘱の日～平成 30 年 3 月 31 日

○地区選出

(敬称略)

	地区名	氏名	住所
1	上鳥羽	宮田 信	安曇野市豊科 405-10
2	下鳥羽	川上 修	安曇野市豊科 980-5
3	本村	中澤 宏晃	安曇野市豊科 2172
4	吉野	高根 勝明	安曇野市豊科 4102-4
5	成相	丸山 英樹	安曇野市豊科 4486-6
6	新田	有賀 朝一	安曇野市豊科 5671-12
7	寺所	小林 清登	安曇野市豊科南穂高 698-4
8	踏入	小穴 衛	安曇野市豊科南穂高 1726
9	細萱	山田 清明	安曇野市豊科南穂高 4013
10	殿村	新井 基之	安曇野市豊科南穂高 4312-1
11	新屋	竹内 時彦	安曇野市豊科南穂高 504-13
12	重柳	白坂 孝	安曇野市豊科南穂高 6162-1
13	真々部	宮澤 弥六	安曇野市豊科高家 5220-8
14	たつみ原	伊澤 孝子	安曇野市豊科高家 1020-41
15	飯田	中野 敏夫	安曇野市豊科高家 1038-45
16	下飯田	小西 誠司	安曇野市豊科高家 717
17	中曾根	三原 壽雄	安曇野市豊科高家 4562-1
18	熊倉	高木 功夫	安曇野市豊科高家 2494-1
19	アルプス	宮澤 益雄	安曇野市豊科高家 3760-57
20	徳治郎	小倉 富男	安曇野市豊科田沢 6255-1
21	田沢	曾根原秀敏	安曇野市豊科田沢 5032-1
22	小瀬幅	青木美智子	安曇野市豊科田沢 4852
23	大口沢	市川 喜嗣	安曇野市豊科田沢 7961
24	光	下里 朝水	安曇野市豊科光 1476
25	桜坂	山中 崇	安曇野市豊科光 1958-21
26	矢原	小林 三夫	安曇野市穂高 513-33
27	白金	矢口 伸一	安曇野市穂高 6751-1
28	等々力	熊崎 博司	安曇野市穂高 2875-18
29	神田町	嶋田 省三	安曇野市穂高 6703
30	等々力町	白澤 克己	安曇野市穂高 4334-2
31	穂高町	岡田 潤一	安曇野市穂高 8311-13
32	大門	寺嶋 正万	安曇野市穂高 6661
33	本郷	百瀬 泰正	安曇野市穂高 8343-7
34	西原	植村 典通	安曇野市穂高 8284-25

	地区名	氏名	住所
35	田中	伊藤 典雄	安曇野市穂高 7405
36	上原	高木 敏郎	安曇野市穂高 8104-37
37	橋爪	胡桃 伸次	安曇野市穂高有明 4848-1
38	耳塚	林 重雄	安曇野市穂高有明 244
39	富田	萩原 茂一	安曇野市穂高有明 3780-3
40	豊里	松岡 良介	安曇野市穂高有明 8267-12
41	嵩下	松島 英二	安曇野市穂高有明 2573-1
42	小岩嶽	赤羽 幸夫	安曇野市穂高有明 3067-1
43	新屋	古川 政明	安曇野市穂高有明 2105
44	古厩	小林 基治	安曇野市穂高有明 5441-3
45	宮城	鈴木慶次郎	安曇野市穂高有明 9040-2
46	立足	中澤 久雄	安曇野市穂高有明 5414-2
47	牧	田中 吉弘	安曇野市穂高牧 2279
48	塚原	浅川 茂	安曇野市穂高柏原 3635
49	久保田	大月 英二	安曇野市穂高柏原 4622
50	柏原	望月 隠照	安曇野市穂高柏原 1515-5
51	柏矢町	須澤 昇	安曇野市穂高 440-9
52	狐島	高橋 徹	安曇野市穂高北穂高 271
53	青木花見	清澤龍七郎	安曇野市穂高北穂高 3278-2
54	島新田	関崎 信幸	安曇野市穂高北穂高 1732-1
55	北小倉	高木 久雄	安曇野市三郷小倉 1968-3
56	南小倉	降幡 孝由	安曇野市三郷小倉 2544-1
57	東小倉	鎌崎 芳行	安曇野市三郷小倉 4115-3
58	室町	平林 洋一	安曇野市三郷小倉 5367-1
59	野沢	井出 安生	安曇野市三郷温 842-1
60	上長尾	臼井 隆之	安曇野市三郷温 3715-1
61	下長尾	山口 欣哉	安曇野市三郷温 3035-36
62	楡	甕 里吏	安曇野市三郷温 5014
63	住吉	小林弘太郎	安曇野市三郷温 6883-7
64	七日市場	丸山 好夫	安曇野市三郷明盛 708
65	一日市場	伊藤 泰司	安曇野市三郷明盛 1500-97
66	二木	手塚 雄二	安曇野市三郷明盛 4568-11
67	及木	丸林 一孝	安曇野市三郷明盛 4073-4
68	中萱	宮澤 順成	安曇野市三郷明盛 3073
69	岩原	山口 敏夫	安曇野市堀金烏川 1101-7
70	倉田	矢澤 昇	安曇野市堀金烏川 1114
71	上堀	石原 英俊	安曇野市堀金烏川 2167-16

	地区名	氏名	住所
72	中堀	大谷 高	安曇野市堀金烏川 3648-1
73	下堀	黒岩 喜美	安曇野市堀金烏川 4779-1
74	扇町	高橋 清美	安曇野市堀金烏川 5103-21
75	小田多井	小松 正廣	安曇野市堀金三田 707-1
76	田尻	宮澤 知弥喜	安曇野市堀金三田 1472-11
77	田多井	青柳 昌志	安曇野市堀金三田 1975-1
78	中条	丸山 勝雄	安曇野市明科光 800-6
79	北村	大堀 幸治	安曇野市明科光 16-2
80	天神原	久保田優美子	安曇野市明科光 3610-130
81	宮本	望月 哲夫	安曇野市明科中川手 79-5
82	中耕地	山本 康仁	安曇野市明科中川手 1242-5
83	町	安藤 善二	安曇野市明科中川手 2802-1
84	明科第一	高山 貴	安曇野市明科中川手 3842-2
85	明科第二	草深 重門	安曇野市明科中川手 3786-3
86	明科第三	大堀 浩司	安曇野市明科中川手 3733
87	大足	瀧澤 文夫	安曇野市明科中川手 6465-1
88	潮南	眞島 孝雄	安曇野市明科東川手 526-1
89	潮北	藤原 三男	安曇野市明科東川手 840
90	潮沢	小林 公緒	安曇野市明科東川手 12212
91	木戸生野	隠岐 光洋	安曇野市明科東川手 13248
92	上押野	請地 政広	安曇野市明科七貴 4491
93	下押野	木村 正明	安曇野市明科七貴 4682-17
94	塩川原	山崎 嘉幸	安曇野市明科七貴 7201
95	原	吉田 政安	安曇野市明科七貴 7222-32
96	荻原	宮下 剛一	安曇野市明科七貴 9777
97	中村金井沢	遠藤 弘行	安曇野市明科南陸郷 128-2
98	小泉	横山 義雄	安曇野市明科南陸郷 1839

○団体選出

	団体の区分	氏名	住所等
1	高齢者・障がい者関係	日比野宏夫	安曇野市三郷温 5621
2	高齢者・障がい者関係	青柳 和義	安曇野市堀金烏川 4761
3	高齢者・障がい者関係	増田 早苗	安曇野市豊科高家 1137-205
4	同和問題関係	竹内 芳文	安曇野市明科南陸郷 3364
5	女性の人権関係	降旗 幸子	安曇野市三郷温 3040-2
6	子どもの人権関係	久保 田佳子	子ども支援課家庭児童相談室
7	子どもの人権関係	藤松 伸二郎	学校教育課教育指導室
8	外国人の人権関係	中村 隆宣	安曇野市三郷温 2280-3
9	企業人権教育推進協議会	小野 浩	安曇野市明科七貴 6043 株式会社ちくま精機
10	学校人権教育推進協議会	佐藤 厚彦	豊科北中学校

報告第2号	教育部 生涯学習課
平成28年4月26日提出	(課長) 蓮井 昭夫 (担当係長) 藤森 智

タイトル	安曇野市人権教育指導員の委嘱について
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告
要 旨	安曇野市人権教育指導員設置規則第4条及び第5条の規定により、下記の者を「安曇野市人権教育指導員」に委嘱したので報告します。 ○安曇野市人権教育指導員設置規則【抜粋】 (設置) 第1条 人権教育の振興を図るため、人権教育指導員（以下「指導員」という。）を置く。 (任務) 第2条 指導員は、人権教育に関する指導及び助言又は人権教育団体の育成に関する事務に従事する。 (定数) 第3条 指導員の定数は、99人以内とする。 (任命) 第4条 指導員は、次のすべての条件を満たす者のうちから教育委員会が委嘱する。 (1) 健康で、かつ、活動的であること。 (2) 人権教育に関する正しい理解と認識を有すること。 (3) 住民から信頼される者であること。 (任期) 第5条 指導員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合の補欠の指導員の任期は、前任者の残任期間とする。 2 指導員は、再任することができる。
説明	○委嘱者 別紙のとおり 50人 任期：平成28年4月1日から平成30年3月31日まで

安曇野市人権教育指導員名簿

任期：平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

(敬称略)

	氏名	住所
1	唐木 博夫	安曇野市豊科 405-15
2	大原 浦男	安曇野市豊科 1092
3	小林 洋士	安曇野市豊科 2070
4	丸山 求	安曇野市豊科 2508-6
5	西村 紘文	安曇野市豊科 4748
6	山岸 彰	安曇野市豊科 4969-20
7	岡村 典明	安曇野市豊科南穂高 1037-1
8	小穴 章雄	安曇野市豊科南穂高 2213-2
9	田村 敦子	安曇野市豊科南穂高 4403-3
10	川井 伴三	安曇野市豊科南穂高 5423-1
11	丸山 剛	安曇野市豊科高家 5836
12	小野 照武	安曇野市豊科滝部 1137-10
13	藤岡 保子	安曇野市豊科高家 1013-5
14	萩原 秀治	安曇野市豊科高家 744-4
15	遠藤 浩	安曇野市豊科高家 4130
16	曾根原 幸人	安曇野市豊科高家 3652-2
17	百瀬 陽子	安曇野市豊科高家 3646-26
18	小倉 静夫	安曇野市豊科田沢 6195-3
19	曾根原 充夫	安曇野市豊科田沢 5025
20	宮下 善美	安曇野市豊科田沢 4840-1
21	草深 和知	安曇野市豊科光 1034
22	都築 良彦	安曇野市豊科光 2037-19
23	大平 義郎	安曇野市穂高有明 8995-3
24	降旗 良治	安曇野市穂高有明 9841-5
25	大倉 嘉郎	安曇野市穂高 6813
26	清水 均	安曇野市穂高北穂高 1952-6
27	二村 達夫	安曇野市穂高柏原 1571-23
28	清水 祥二	安曇野市穂高 8268-6
29	宮下 克彦	安曇野市穂高柏原 1565-20
30	高橋 壯夫	安曇野市穂高北穂高 302-4
31	望月 文規	安曇野市穂高柏原 1700-28
32	金子 増生	安曇野市穂高有明 1687-2
33	腰原 正己	安曇野市穂高北穂高 2766

	氏名	住所
34	中澤みどり	安曇野市穂高 8618-3
35	斉藤 昇三	安曇野市穂高 6208-13
36	中田 光男	安曇野市穂高有明 8806-2
37	曾根原 孝和	安曇野市三郷明盛 418-5
38	今村 勝人	安曇野市三郷小倉 2827-16
39	松村 淨	安曇野市三郷温 789-2
40	山崎 敦子	安曇野市三郷温 3795-2
41	三澤 晴男	安曇野市三郷明盛 4903-5
42	秋田 敬典	安曇野市三郷明盛 3373-4
43	二木 治樹	安曇野市三郷温 1914-1
44	伊藤 可主也	安曇野市三郷明盛 3652-6
45	平倉 勝美	安曇野市堀金烏川 919-31
46	宮澤 純子	安曇野市堀金烏川 2574-4
47	亀井 智泉	安曇野市堀金烏川 5477-32
48	丸山 行宏	安曇野市堀金三田 432-1
49	大澤 慶哲	安曇野市明科中川手 104-1
50	佐々木 一生	安曇野市明科中川手 3519

報告第3号	教育部 生涯学習課
平成28年4月26日提出	(課長) 蓮井 昭夫 (担当係長) 藤森 智

タイトル	安曇野市公民館サポート会議委員の委嘱について																																	
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告																																	
要旨	安曇野市公民館サポート会議設置要綱第3条の規定により、公民館長から推薦のあった下記の者を「公民館サポート会議委員」に委嘱したので報告します。 ○安曇野市公民館サポート会議設置要綱【抜粋】 (任務) 第2条 会議は、次に掲げる事業を行なうものとする。 (1) 分館事業推進のための計画立案に関すること。 (2) 分館事業の実施に関すること。 (3) その他会議の目的達成のために必要と認められること。 (組織) 第3条 会議は、公民館事業に関する知識又は経験を有する者のうちから、分館の館長（以下「公民館長」という。）の推薦により、安曇野市教育委員会が委嘱する委員10名以内で組織する。 2 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。																																	
説明	○委嘱した者 任期：平成28年4月1日から平成30年3月31日 穂高公民館 <table><tr><th>氏名</th><th>住所</th><th>備考</th></tr><tr><td>山内 義直</td><td>安曇野市穂高 8324-9</td><td>再任</td></tr><tr><td>佐伯 治海</td><td>安曇野市穂高 8193-8</td><td>新任</td></tr><tr><td>横山 知子</td><td>安曇野市穂高北穂高 1953-2</td><td>新任</td></tr><tr><td>中島 拓二</td><td>安曇野市穂高柏原 1571-8</td><td>新任</td></tr><tr><td>眞嶋 善昭</td><td>安曇野市穂高柏原 896-1</td><td>再任</td></tr><tr><td>堀内 利明</td><td>安曇野市穂高有明 2276-6</td><td>新任</td></tr></table> 堀金公民館 <table><tr><th>氏名</th><th>住所</th><th>備考</th></tr><tr><td>猿田みさ子</td><td>安曇野市堀三田 1867</td><td>再任</td></tr><tr><td>牛丸 篤</td><td>安曇野市堀金三田 392-1</td><td>再任</td></tr><tr><td>大田 明</td><td>安曇野市堀金烏川 5492-5</td><td>新任</td></tr></table>	氏名	住所	備考	山内 義直	安曇野市穂高 8324-9	再任	佐伯 治海	安曇野市穂高 8193-8	新任	横山 知子	安曇野市穂高北穂高 1953-2	新任	中島 拓二	安曇野市穂高柏原 1571-8	新任	眞嶋 善昭	安曇野市穂高柏原 896-1	再任	堀内 利明	安曇野市穂高有明 2276-6	新任	氏名	住所	備考	猿田みさ子	安曇野市堀三田 1867	再任	牛丸 篤	安曇野市堀金三田 392-1	再任	大田 明	安曇野市堀金烏川 5492-5	新任
氏名	住所	備考																																
山内 義直	安曇野市穂高 8324-9	再任																																
佐伯 治海	安曇野市穂高 8193-8	新任																																
横山 知子	安曇野市穂高北穂高 1953-2	新任																																
中島 拓二	安曇野市穂高柏原 1571-8	新任																																
眞嶋 善昭	安曇野市穂高柏原 896-1	再任																																
堀内 利明	安曇野市穂高有明 2276-6	新任																																
氏名	住所	備考																																
猿田みさ子	安曇野市堀三田 1867	再任																																
牛丸 篤	安曇野市堀金三田 392-1	再任																																
大田 明	安曇野市堀金烏川 5492-5	新任																																

報告事項第 4 号	教育部 文化課
平成 28 年 4 月 26 日提出	(課長) 那須野 雅好 (担当係長) 三澤 新弥

タイトル	安曇野市博物館協議会委員の任命について
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告
要旨	平成 28 年 3 月 31 日任期満了となる博物館協議会委員を、平成 28 年 4 月 1 日付で任命したので報告します。(3 月定例会において未定であった委員について、安曇野市校長会の推薦により報告) 任期：平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 ○安曇野市博物館条例【抜粋】 第 19 条 博物館に、博物館法第 20 条の規定により安曇野市博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。 第 20 条 協議会は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する 10 人以内の委員で組織する。 (1) 学校教育の関係者 (2) 社会教育の関係者 (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者 (4) 学識経験者 2 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

博物館協議会委員 任期：平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

選出区分	氏名	住所	新再	備考
学校教育の関係者	河合 ちほえ	安曇野市穂高柏原	新任	明北小学校 教頭 安曇野市校長会推薦

報告事項第5号	教育部 文化課
平成28年4月26日提出	(課長) 那須野 雅好 (担当係長) 三澤 新弥

タイトル	安曇野市美術資料等選定委員の委嘱について
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告
要旨	「安曇野市美術資料等選定委員会」を「安曇野市博物館条例」に基づく附属機関として定めたことに伴い、「安曇野市美術資料等選定委員」を、平成28年4月1日付で任命（再委嘱）したので報告します。 任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日
	○安曇野市博物館条例【抜粋】 第23条 博物館資料を適正かつ円滑に収集するため、安曇野市美術資料等選定委員会（以下「選定委員会」という）を置く。 （選定委員会の所掌事務） 第24条 選定委員会は、教育委員会の求めに応じて、次に掲げる事項を審議する。 （1）安曇野市豊科近代美術館、安曇野高橋節郎記念美術館及び田淵行男記念館において収集する美術作品及び美術に関する資料（以下「美術資料等」という。）の選定及び評価に関すること。 （2）前号に掲げるもののほか、美術資料等の収集に関すること。 （選定委員会の組織） 第25条 選定委員会は、美術品及び美術館運営に関し学識経験のある者のうちから教育委員会が委嘱する5人以内の委員で組織する。 2 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

安曇野市美術資料等選定委員 任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日

選出区分	氏名	住所	新再	備考
美術館運営に関し学識経験のある者	笹本 正治	松本市大村 387-4	再任	博物館協議会会長
美術品に関し学識経験のある者	伊藤 正大	飯綱町豊野 1095	再任	美術評論家
	岸田 恵理	長野市高田 37-16	再任	前長野県信濃美術館学芸係長
	征矢野 久茂	安曇野市穂高有明 987	再任	作家（洋画）
	岸野 圭作	安曇野市三郷温 6033	再任	作家（日本画）

報告事項第 6 号	教育部 各課
平成 28 年 4 月 26 日提出	

タイトル	後援依頼の教育長専決分の報告について
報告を要する事項の内容	教育長専決に伴う報告
要旨	学校教育課 2 件 生涯学習課 14 件 文化課 6 件 (詳細別紙)
○安曇野市教育委員会の共催及び後援等に関する取扱基準【抜粋】 (定義) 第 2 条 この基準における用語の定義は、次の各号に定めるところによる。 (1) 行事 講演会、演奏会、展覧会等の集会、体育大会等の催し物をいう。 (2) 共催 行事の企画又は運営に参加し、共同主催者としての責任の一部を負担することをいう。 (3) 後援 行事の趣旨に賛同し、名義の使用を承認することをいい、責任の負担はしないことをいう。 (審査基準) 第 3 条 教育委員会は、次の各号に掲げるいずれかの団体が主催する行事は、共催又は後援するものとする。 (1) 国又は地方公共団体 (2) 学校又は学校の連合体 2 教育委員会は、前項の団体以外が主催する場合は、次に掲げる事項を満たすことが明らかに確認できるものに限り、共催又は後援をするものとする。 (1) 行事の内容が教育、学術、文化及びスポーツの普及向上に寄与するものであること。 (2) 公益性のあるもので営利を目的としないものであること。 (3) 政治活動又は宗教活動と認められないものであること。 (4) 参加者等の参集予定範囲が市内全域又はそれ以上であること。 (5) 入場料、参加料、出品料等の経費を主催者が徴収するものについては、その経費の算出等について配慮がなされており、営利事業的なものでないこと。 (6) 団体内の親睦等が主たる目的ではないこと。 (教育長の専決範囲) 第 4 条 後援の承認について、教育長が専決できる行事は次に掲げるとおりとする。 (1) 前条第 1 項に規定する行事 (2) 過去に教育委員会が承認した行事（団体又は行事が、前条第 2 項の規定を満たしているか判断し難いものは除く。）	

教育部学校教育課共催・後援台帳(平成28年度4月定例会専決事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H27	H26	H25	所管課意見
1	H28.3.18	学校教育	不登校・ひきこもりのための発達支援心理とカウンセリング講座	NPO法人長野県子どもサポートセンター 飯田 俊 櫻	NPO法人長野県子どもサポートセンター	後援	より多くの方々に活動の目的・内容に理解を頂いて、参加頂けるよう、後援をお願いしたい。	3月16日	H28年 4/10.5/14. 6/18.7/18. 8/11.9/10. 9/19.10/9. 11/3.12/18. 1/14.2/12. 3/19	専決	過去承認	○	3月18日	NPO法人長野県子どもサポートセンター	子どもの成長(発達心理)について学び、子どものよりよい成長について支援や、子どもの気持ちに寄り添い気持ちを受け止める学びの支援。	・子どもの気持ちを受け止めるためのカウンセリング講座。 ・子どものフリースペース。 ・動物ふれあい体験。 ・子育てや不登校に関する個別相談。等年間12回開催する。	○	○	○	基準第4条第2号により可
2	H28.4.13	学校教育	不登校教育フォーラム	学校法人日生学園青山高等学校 岡島 義 信	学校法人日生学園青山高等学校	後援	不登校生を抱え悩んでおられる保護者への、教員・委員会、後援を受ける事で更に広めていきたい。	4月13日	H28年 7/31	専決	過去承認	○	4月14日	松本商工会館	不登校生と抱えておられる家庭(保護者)の現状のあり方や、保護者として子どもに向かい合う心の持ち方、または将来への不安の解消。	不登校を経験した生徒の体験談やインタビューを通じて、不登校克服への糸口や解決策、また家庭の在り方や、子どもとの信頼関係の築き方などを講演する。	○	○	○	基準第4条第2号により可

教育生涯学習課共催・後援台帳(平成28年度4月定例会専決事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者(団体)	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H27	H28	H25	所管課意見
158	H28.3.17	社会福祉担当	フラワーサークル彩作品展	代表 吉江美智子 代	フラワーサークル彩	後援	サークル活動を通じて、地域の皆さん、人でも多くの方々に花にふれ、親しんでいただく機会を設けたいです。	3月17日	平成28年4月23、24日(準備21、22日)	○ 過去承認	○ 過去承認	○	3月18日	磯山公園研成ホール	サークル活動を通じ、地域の皆さんにサークル活動を知っていただき、花にふれ、花の食を知っていただき、地域を越え、年齢を越えた花での仲間づくりをするものです。	入場料:無料 活け花の作品展	○	—	—	基準第4条第2号により可
159	H28.3.18	社会福祉担当	平成28年度 家庭倫理講演会	一般社団法人 倫理研究所 家庭倫理の会	一般社団法人 倫理研究所 家庭倫理の会	後援	「教育基本法の改正」のめざす家庭教育の在り方と前進一歩に在るものであり、家庭・学校・地域における教育力の向上をめざすため	3月18日	平成28年5月22日(日)	○ 過去承認	○ 過去承認	○	3月22日	豊科交流学習センター「きぼう」	自らの「いのち」を輝かせると共に、揺るぎない家庭の絆を育んでいく、祖先や親をはじめ「いのち」の根のつながりを自覚する。	入場料:1,000円 講演会	○	○	○	基準第4条第2号により可
159	H28.3.22	スポーツ推進担当	第37回北信越国民体育大会	公益財団法人 長野県体育協会	公益財団法人 長野県体育協会	共催	安曇野市所在の会場を使用するため	3月16日	平成28年5月7日(土)～5月8日(日) カヌー競速、8月19日(金)～8月21日(日)馬術競技	○ 長野県主催	○ 開催	○	3月25日	前川(カヌー競速)、あつみの乗馬苑	国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域のみなさんに広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。	平成28年5月7日(土)～5月8日(日)カヌー競速(スラローム、ワイルドウォーター)、8月19日(金)～8月21日(日)馬術競技	—	—	—	基準第4条第1号により可
160	H28.3.15	スポーツ推進担当	第40回中信地区陸上競技選手権大会	中信地区陸上競技協会	中信地区陸上競技協会	後援	陸上競技の競技力発展、向上。	3月14日	平成28年5月1日(日)	○ 過去承認	○ 過去承認	○	3月30日	松本平広域公園陸上競技場	中信地区陸上競技選手権	参加料:1種目につき1人(一般1,500円、高校生1,000円、中学生800円)、リレー種目(一般・高校生1,500円、中学生1,200円)	○	○	○	基準第4条第2号により可
161	H28.3.18	スポーツ推進担当	第26回中信支節女子ソフトボール大会	長野県ソフトボール協会 中信支部	長野県ソフトボール協会 中信支部	後援	安曇野市の施設使用のため。	3月7日	平成28年7月31日(日)	○ 過去承認	○ 過去承認	○	3月30日	県民豊科運動広場	中信支節登録チームによる交流試合	試合方法:トーナメント方式 参加料:1チーム10,000円	○	○	○	基準第4条第2号により可
162	H28.3.29	スポーツ推進担当	松本山雅FCユースアカデミー サッカースクール 安曇野校	特定非営利活動法人 松本山雅スポーツクラブ	特定非営利活動法人 松本山雅スポーツクラブ	後援	当クラブに出資していただいている安曇野市とクラブが協力して、地域の子供たちが笑顔になり、健全な育成を行っていくため。	3月22日	平成28年4月～平成29年3月 毎週火曜日・木曜日 年70回開催	○ 過去承認	○ 過去承認	○	3月31日	牧運動場、牧体育館	松本山雅フットボールクラブがサッカーの普及を通じて、供たちの健全な育成と、笑顔あふれる時間を共有し、供たちの夢の達成へのサポートとなるように、クラブのソフトを提供し安曇野市に貢献するためのサッカースクール。	未就学児童～小学生を対象に、学年別のサッカースクールを実施する。参加予定人数100名。 年費:下記の通り 未就学児童1回(6ヶ月)26,600円 小学生1回(12ヶ月)53,200円 小学生1回(6ヶ月)28,600円 小学生1回(12ヶ月)56,400円 小学生2回(6ヶ月)47,500円 小学生2回(12ヶ月)94,200円	○	○	○	基準第4条第2号により可
163	H28.3.30	社会福祉担当	安曇野ガールスカウト～福島ひまわり里親プロジェクト～	ガールスカウト 長野県第38団	ガールスカウト 長野県第38団	後援	一般の方が安心して参加していただくため	3月30日	平成28年5月22日(日)	○ 過去承認	○ 過去承認	○	3月31日	宅老所 せ新宅	施設の方たちと一緒にひまわりを植える。そのあとは、サマワの調理実習。参加費:無料	施設の方たちと一緒にひまわりを植える。そのあとは、サマワの調理実習。参加費:無料	○	○	○	基準第4条第2号により可

教育生涯学習課共催・後援台帳(平成28年度4月定例会専決事項)

No.	受付日	所管	件名	申請者	主催者(団体)	種別	申請理由	申請日	開催日	専決	理由	承認	承認(専決)日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H27	H28	所管課意見
1	H28.4.1	スポーツ推進担当	第12回市民タイムス杯 小学生バレーボール大会	安曇野市・東筑小 学生バレー ボール連盟	総務委員 中村 浩人 建設委員 長 山越 優一	(株)市民タイムス	後援	安曇野市の体育施設や教育委員会の学校施設を借りて大会を開催する。地域の児童の親睦とバレーボールによる体力向上と体力養成を図る。	3月30日(日)	平成28年4月17日(日)	○過去承認	○	4月4日	男子・三郷文化公園体育館、三郷中学校講堂、三郷小学校体育館、女子・穂高総合体育館、堀金総合体育館、堀金中学校体育館、堀金小学校体育館、明科中学校体育館、明科小学校体育館、豊科勤労者総合スポーツ施設体育館、豊科南小学校体育館	教育的な環境のもとに、バレーボールを通じて、地域の児童の親睦を図る。バレーボールによって小学生の体力向上と体力養成につとめる。	試合方法: トーナメント方式(リーグ戦)方式、全試合3セットマッチ、フリースポーン制、6人制競技規則により実施 参加料: 1チーム4,000円	○	○	基準第4条第2号により可
2	H28.4.1	スポーツ推進担当	第47回全国ママさんバレーボール大会安曇野市地区予選会	安曇野市ママさんバレーボール連盟	理事長 倉田 富美子	安曇野市ママさんバレーボール連盟	後援	安曇野市全域の家庭婦人のチームが、県大会出場を決める競技会の為。	3月28日(日)	平成28年5月1日(日)	○過去承認	○	4月4日	堀金小学校体育館	本大会は、家庭婦人の健康づくりとチームづくりを通じ、連帯感と協調性を育て、生涯スポーツの発展を目的とする。	試合方法: トーナメント方式 参加料: 1チーム5,000円 優勝チームは、第47回全国ママさんバレーボール大会(5月22日(日))両市で開催の長野県予選会に、安曇野市地区代表として推薦する。	○	○	基準第4条第2号により可
3	H28.4.4	社会教育担当	信濃教育会生涯学習講座 座および特別講座、各種展示学習会	信濃教育会生涯学習センター 後藤 正幸	信濃教育会生涯学習センター 後藤 正幸	信濃教育会生涯学習センター	後援	信濃教育会の会員に止まることなく広く市民や県民とともに学びあう機会とするため。	3月31日(日)	8月2日(火)、9月3日(土)、9月27日(火)～10月2日(日)、10月、3月	○過去承認	○	4月6日	信濃教育会生涯学習センター	生涯学習のきっかけとなる講座や趣味などに励む学習者支援のための機会の提供	講座: 「哲学の道」、「わたしの生涯学習」 講師: 京都大学教授 藤田 正勝明 子ども絵画展示会、学習製作品展	○	-	基準第4条第2号により可
4	H28.4.8	スポーツ推進担当	第66回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会長野県予選会(高等学校の部)	安曇野市・東筑バレーボール協会	会長 望月 雄内	一般財団法人長野県バレーボール協会 主管: 安曇野市・東筑バレーボール協会	後援	長野県・中部日本のバレーボールの普及に寄与するため、大会の運営協力を願うもの。	3月28日(日)	平成28年4月24日(日)	○過去承認	○	4月15日	穂高総合体育館、穂高中学校体育館	この大会の優勝で、長野県代表が決まります。	試合方法: トーナメント方式で、3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。 参加料: 1チーム8,000円 本大会の男女各1位チームを、平成28年7月16日(土)～18日(月)に静岡県浜松市で開催される中部日本大会に推薦する。	-	○	基準第4条第2号により可
5	H28.4.11	スポーツ推進担当	安曇野市穂高家庭婦人バレーボール大会 第11回リーグ戦大会	安曇野市穂高家庭婦人バレーボール協会	会長 横山 知子	安曇野市穂高家庭婦人バレーボール協会	後援	参加チームの士気向上	4月11日(木)	平成28年5月19日(木)～平成28年10月6日(木)までの隔週	○過去承認	○	4月15日	穂高総合体育館	当協会に所属するチームの協力と相互の親睦とバレーボール技術の向上をねらいとして開催する。	穂高地域在住の家庭婦人(未婚女性は20歳以上、各チーム3名以下)で構成する本協会所属のチームによる総当たり、リーグ戦。 参加料: 1チーム13,000円	○	○	基準第4条第2号により可

教育・学生課・後援台帳(平成28年度4月定例会専決事項)

[illegible]

教育部文化課共催・後援台帳（平成28年度4月定例会専決事項）

№	受付日	所管	件名	申請者	申請者	主催者	種別	申請理由	申請日	開催日	期日	理由	承認	承認日	会場	開催目的(趣旨)	開催内容	H27	H28	H25	所管課意見
106	H28.3.23	文化	こもれび音楽会 2016 南こうせつコンサート	こもれび音楽会実行委員会	村松 功啓	こもれび音楽会実行委員会	後援	より多くの市民(児童も含めて)の方に、この企画を知っていただきいたため。	3月23日	平成28年 7月22日(金)	3月25日	過去承認	3月25日	キッセイ文化ホール 大ホール (松本市)	生涯のある方の地域生活応援への理解と共感を広げる。	南こうせつコンサート 入場料 5,000円(当日券500円増) ※ H19及び20年度に後援有	-	-	-	取扱基準第4条第2号により可。	
2	H28.4.8	文化	第27回井上秋澤を思ふ書道展	井上秋澤顕彰会	会長 望月 清	井上秋澤顕彰会 妙法寺	後援	教育界の地から大いなる教育活動と関係する。	4月7日	平成28年 5月21日(土)~23日(月)	4月12日	過去承認	4月12日	穂高妙法寺	井上先生が基礎を築かれた安曇野の書道文化の発展と次世代への継承を目指すものです。	遺品及び会員の作品と地域の子供達の作品を多数展示。 共催申請先: 安曇野市、穂高文化協会	○	○	○	取扱基準第4条第2号により可。	
3	H28.4.8	文化	東日本大震災・長野県北都地震チャリティコンサート、チャーターバスツアー「なごり日本」 山人・里人の詩 2016・NAMIE」	安曇野SUN路(らうど)	耳塚秀三郎	安曇野SUN路(らうど)	後援	安曇野市の多くの皆さんに参加していただき、大震災及び原発事故の悲惨な状況を若い人々にも知ってもらいたい。	4月8日	平成28年 5月29日(日)	4月12日	過去承認	4月12日	安曇野市三郷公民館講堂	東日本大震災と原発事故の影響で住みなれた故郷を離れ、福島県二本松市の仮設住宅で避難生活をおくる浪江町の皆さんへの支援を目的として。	コンサートとチャリティバーガー。 入場料: 1500円、中学生以下無料。 他の後援申請先: 安曇野市、社会福祉協議会、信濃毎日新聞、市民タイムス、SBC信越放送、あつみ野テレビ、あつみ野エフエム放送	○	○	○	取扱基準第4条第2号により可。	
4	H28.4.11	文化	第40回記念 全国公募IAC美術展	IAC美術会	会長 小穴竹豊	全国公募団体IAC美術会	後援	会員の作品及び全国各地から応募された一般作家の入選作品を展示し、地域の美術文化の発展と、市民と作家が交流し、互いに豊かな感性を培いながら、地方から現代の社会に向かって確かな発展の道を歩むための。	4月10日	平成28年 6月8日(水)~19日(日)	4月15日	過去承認	4月15日	安曇野市豊科近代美術館	日本画・洋画・水墨・水彩・版画・彫刻・油彩画・水彩画・アクリル画・版画(木版・石版・銅版・鋳造・工芸(木彫・彫塑・石膏・金・銀・漆工・染物・染物・和紙画・陶芸・漆器・ガラス工芸・和紙工芸・染物等) 入場料: 大人500円、学生300円 共催申請先: 安曇野市豊科、近代美術館、公益財団法人安曇野文化財団 他の後援申請先: 文化庁、長野県ほか 賞状の希望あり(2枚)	○	○	○	取扱基準第4条第2号により可。		
5	H28.4.12	文化	井上吉見さん忌日記念講演会	井上吉見文学会	会長 青柳 邦彦	井上吉見文学会 学館友の会	後援	当該後援に對する安曇野市民の信頼を一層高める。	4月12日	平成28年 7月12日(火)	4月15日	過去承認	4月15日	安曇野市豊科支所3階	講演会の開催により市民の教養を高め文化水準の向上に寄与する。	共催申請先: 井上吉見文学館 他の後援申請先: 信濃毎日新聞社、市民タイムス、松本平タウン情報	○	○	○	取扱基準第4条第2号により可。	
6	H28.4.12	文化	ハーモニック・コンサート	ハーモニック・システムズ	代表取締役 長井 啓	株式会社 ハーモニック・システムズ	後援	地域貢献・図書費寄付(入場料全額)	4月12日	平成28年 5月28日(土)	4月15日	過去承認	4月15日	安曇野市豊科公民館	地域貢献	コンサート。 演奏者: ヴァイオリン 徳永二男氏、ピアノ 林絵里氏、他の後援申請先: HDS調和会(社内親睦団体)	○	○	○	取扱基準第4条第2号により可。	

安曇野市教育委員会3月定例会での質問事項について(回答)

Q1 副食費について、今も地産地消ということがいわれているが、地元産の食材は何%くらい使っているか？

- 主食
 - ・米は、全量安曇野産である。
- 副食
 - ・金額ベースで、全体の9%が安曇野産で、野菜類に限れば29%が安曇野産となる。
 - ・安曇野産豚肉は特別注文となり、13%の使用率となっている。
- 安曇野の日
 - ・毎月19日を基本に実施している。
- 中村屋カリーの日
 - ・年2回実施している。
- わさびコロッケ
 - ・年3回ほど提供している。

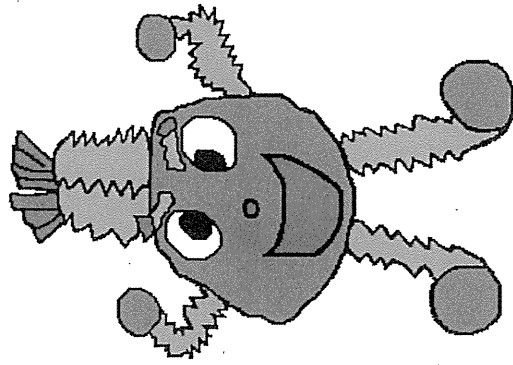
Q2 主食費と副食費の割合を計算すると、主食費「1」に対し、副食費が北部給食センター「2.1」、堀金給食センター「2.3」、中部給食センター「2.3」、南部給食センター「2.1」となっている。食のバラエティがあると思うが、各センター間で給食の献立の研究や情報交換等はどうしているのか？

- 献立には、センターごとに違いがあるため、多少の差はどうしても発生してしまう。
- 給食センター間の献立情報は、毎月行われる栄養士会などで情報の交換を行っている。また、市内給食センター間で県の栄養士の異動があり献立の共有化は進んでいると考える。

Q3 食の大切さがいわれている中、食育教育の進み具合や栄養教諭の配置の成果はどうなっているか？

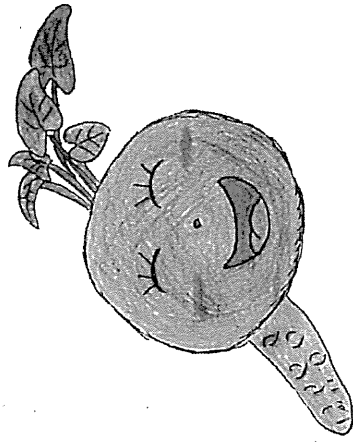
- 市内4センターへ県から配属されている7名の内、5名が栄養教諭として配属されており、栄養教諭を中心として下記の事業に取り組んでいる。
 - ・給食試食会などを通じて保護者への食の大切さ等の話
 - ・給食時間の学校訪問、家庭科の授業への T.T による参加にて専門性を生かした食育の推進
 - ・地場産物を給食に多く取り入れ、その生産者の方々と給食と一緒に食べることができる交流給食の実施
 - ・小中学生が授業で立てた献立を実際に給食で提供し、食や栄養に関する興味・関心を持たせる。
 - ・年々学校の先生方の要望も増えてきており、今年度は一部の学校のクラスへ複数回の訪問を実施し、掘り下げた食の指導を計画している。

じゃがわさくん



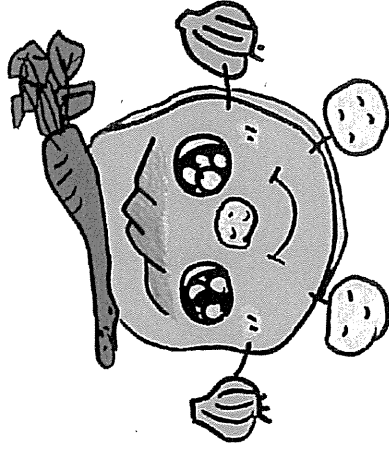
初代 手足と頭にわさび、
強く見えるように・・・

わさコロちゃん



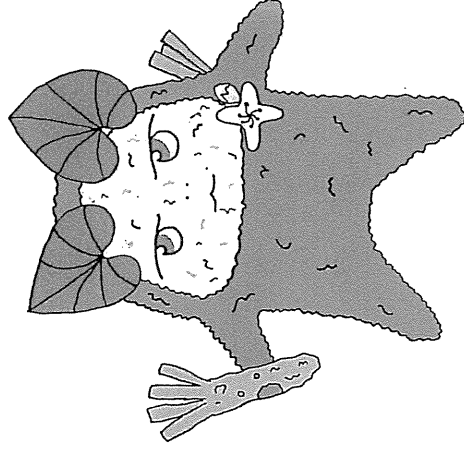
2代目 優しい笑顔で
女の子らしくしました。

わさろう



3代目 まゆげに安曇
野の象徴アルプスの山

わさぽん



コロツケころもスーツと
じまんのわさステイック

報告事項第7号

平成28年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

＜学校教育課＞

教育総務係

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
教育委員会辞令交付式	退職者・市長部局への出向辞令交付式 3月30日16:30～ 教育長室 教育部長退任式 3月30日16:45～ 市役所会議室 市長部局への出向辞令交付式・年度末の式 3月31日16:00～ 市役所会議室 4月1日付人事異動による辞令交付式・年度初めの式 4月1日10:15～ 市役所会議室	
退職・退任校長関係 退職3名、転任3名	退職校長辞令交付式 市役所会議室 3月31日8:30～ 退職校長あいさつ 3月31日8:50～ 市長室	
着任校長関係 新任6名	着任校長辞令交付式 4月1日7:30～ 市役所会議室 着任校長の市長あいさつ 4月1日7:50～ 市長室	
教育委員と校長会との懇談会	4月21日16:30～ 市役所会議室	

教育指導室

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
市校長会	市主催 4月20日 県招集 4月8日	内容を検討しながら、市主催校長会を計画
各種委員会等	不登校支援打合せ 4月4日 不登校チーム連絡会 4月15日 巡回カウンセラー連絡会 4月19日	平成28年度においても継続して調整会議等を実施
教育支援センター発足式	4月4日 教育長・教育指導室長・担当者が出席 ・適応指導教室、教育相談室の運営内について共通理解	両室が連携し不登校支援に取り組む。 継続し定期的に両室の打合せを実施
学校訪問	年度当初の、学力・体力の向上、特別支援教育を中心とした学校の取組について情報収集と意見交換。指導主事は授業参観をし、今後の支援の方策を考える 13日 堀金小 明南小 14日 豊科南小 穂高西小 15日 穂高東中 穂高西中 19日 豊科北中 豊科東小 22日 豊科南中 三郷小 穂高北小	学校に負担感のない学校訪問を継続し支援

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み 備 考
海外ホームステイ事業	平成 28 年 3 月 18 日～28 日 海外ホームステイ実施 派遣先：オーストラリア メルボルン 参加者：市内中学 2 年生（14 人） 引率者：豊科北中 加藤教諭 市教委 藤澤学校教育係長 添乗員：(株) テヅカ（2 人） ・当初予定のプログラムを修了した。 ・帰国時（安曇野市到着）の際には、元気な姿を見せてくれました。 ・4 月 22 日提出期限として、参加生徒に参加報告作文の提出を依頼している。 ・同様にアシスタント委託業者、引率者（豊科北中 加藤教諭）にも報告書の提出を依頼。 「別添資料添付」	帰国報告会 開催日：平成 28 年 5 月 29 日（日） 午前 10 時～11 時 30 分 会 場：新本庁舎 4 階大会議室 ・報告会の事前に参加生徒とのオリエンテーションが必要。 ・平成 28 年度事業については、日程、詳細は今後調整していく。
中学校英語課外授業	・標記の事業は、グローバル化する国際社会に対応できる人材の育成のため、市内中学校において、放課後を活用して、英会話能力の向上と、英語でコミュニケーションができる生徒を育成することを目的に、平成 25 年度より実施している。 ・今年度 3 年目の節目を向かえることから、公募型のプロポーザルを実施し、今年度からの実施業者の選定をいたします。 実施予定：平成 28 年 7 月から平成 29 年 3 月 原則、水曜日の放課後 1 時間 実施場所：各中学校 参加予定人数：各中学校 10 名	・4 月 15 日実施公告 市 HP 等で公告いたします。 以降、別添、実施要領のとおり
スクールサポート事業	・スクールサポート事業につきましては、信州型コミュニティスクールとの関連と課題の検討を進めます。 ・今年度につきましては、実行委員会、各地域教育協議会の開催を例年より早めに開催していきます。	コーディネーター連絡会 4 月 25 日（月）開催 実行委員会 5 月上旬開催予定 各地域教育協議会 5 月 16 日～6 月 3 日の間で開催を調整。

1 平成 27 年度事業について

何年に一度のイースター（復活祭）と現地ホストスクールの学期末が重なったものの、当初予定のプログラムは完了することが出来ました。

参加生徒は、海外に出ること、滞在先であるオーストラリアメルボルンで生活の中での英語、文化の違いを肌で感じ一つ一つの体験をすることで、事業の目的である国際感覚の醸成、英会話能力、コミュニケーション能力の向上に繋がっていくと思います。新たな環境の中で、英語を使いコミュニケーションを取ろうとする姿は、この事業に応募し、チャレンジしたいという生徒たちの強い想いを改めて感じました。

2 交流派遣プログラム実施状況

3 月 19 日（土）プログラム 1 日目

AM 4 時 15 分 集合・出発（見送り）式開催

AM 4 時 45 分 安曇野市役所出発（途中休憩：双葉 SA、石川 PA、酒々井 PA）

AM 9 時 40 分 成田空港着

AM 11 時 40 分頃 飛行機搭乗（12 時 40 分頃 離陸）



市役所での出発式



成田空港着チェックインの様子

3 月 20 日（日）AM 1 時 メルボルン国際空港到着

AM 2 時 ホテルチェックイン・就寝



機内の様子



メルボルン国際空港到着

3月20日（日）プログラム2日目

AM9時 ホテルでの朝食（ビュッヘ）

AM10時 チェックアウト 市内を散策。

12時に貸切バスに乗り、ホストファミリーの待つビーチへ移動。

移動中の貸切バスの中では、口数も減り、いよいよという緊張感が伝わった。

ホストファミリーとの対面式（加藤教諭より挨拶）を済ませ、用意していただいたBBQで昼食。

ビーチで遊びながらホストファミリーとの距離を縮める。

流れ解散の形で、ホストファミリーと帰宅。



メルボルン市内散策



ホストファミリー対面式

3月21日（月）プログラム3日目

AM8時30分 ホウウッド校長に挨拶、学校の説明を聞き、学校内を案内してもらう。

子供たちは、既にバディの子とクラスに分かれて授業に参加。

緊張と戸惑いは隠せない様子で、自分からは声をかけられない。

リセスタイム（休憩）に一緒に遊びながら距離を縮め始めた。

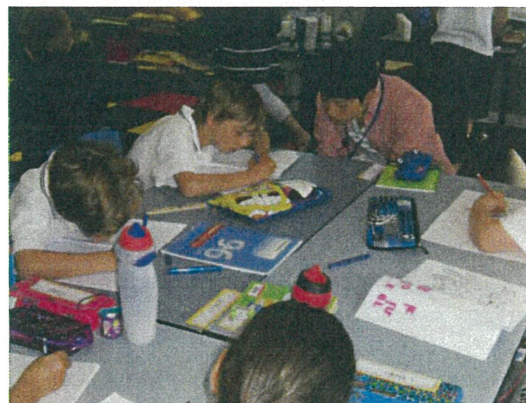
PM2時30分頃に、全校生徒の前で紹介を行ってもらう。

PM3時頃に、校長先生から参加生徒へ今後の授業の予定等を伝えてもらいました。

PM3時30分 ホストファミリーが迎えに来て、バディの子と帰宅。



ホウウッド校長よりの学校説明



登校初日の授業参加

3月22日（火）プログラム4日目

AM 8時 30 分にステラマリスプライマリースクールに到着し、子供たちの登校風景を確認。

登校した生徒とバディ、ホストファミリーを校長室に呼んでハウウッド校長より昨日の帰宅後の様子を確認してもらい、話を聞かせてもらう。

授業リセスタイムの様子を確認。子供たちは初日に比べ、明らかに学校や環境に馴染んできているのが分かる。

AM 9時 副校長より、オーストラリアの教育カリキュラムについての説明を受ける。

ICT 機器を活用した授業が浸透していることが理解できる。

本日は、日本語の授業があり、その様子も見学させてもらう。

PM 3時 授業終了後、2組に分かれホストファミリー宅を訪問。

子供たちの受け入れに積極的に協力していただいております、子供たちも帰宅後は、のびのびと過ごせている状況を確認させていただいた。



リセスタイム（休憩時間）



ホストファミリー宅訪問

3月23日（水）プログラム5日目

AM 8時 30 分にステラマリスプライマリースクールに到着し、子供たちの登校風景を確認。

今日は、すぐにバディと各クラスに行って授業の準備を開始。

本日は、日本語教室の授業を手伝いながら、授業に参加。

横川さん、森下さん、高山さんが習字の授業をサポートしながら参加。

須山さん、増田君が折り紙の授業に参加。

塚田さん、入山さんは美術の授業に参加し、イースターに関わるデザイン等を行いました。

全校集会では、ハウウッド校長より参加生徒一人一人修了証書を受け取りました。ステラマリスプライマリースクールの子供たちがイースターの劇を披露したり、学校の紹介をしてくれました。

参加した生徒も、準備していた日本の学校クイズをして盛り上がりました。

その後、学校紹介 DVD を流しながら、日本の学校生活等を紹介しました。DVD 作成の際に生徒たちが BGM で入れた洋楽をステラマリスの子供たちが知っていて、DVD を

見ながら歌うシーンも見られ、サプライズ的な盛り上がりがありました。

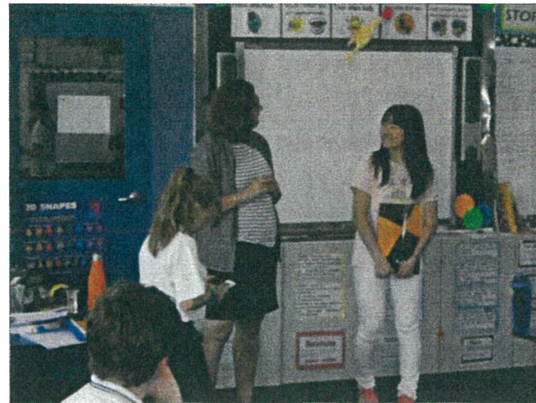
本日は、ホットドッグデーとなっていたため、全生徒にホットドッグが配られて、一緒に味わっていました。

各教室では、担任の先生にお願いされて、クラス内にある物に日本語名を書いています。

本日が、ステラマリスの最終日となるため、参加生徒も寂しさを隠し切れない様子で授業に参加しながら、クラスの子供たちと接していました。



日本語授業（習字）



クラスでの自己紹介



安曇野市の学校紹介



クイズ大会の様子



修了証書授与の様子

3月24日（木）プログラム6日目

AM8時10分 ステラマリスプライマリースクール到着

明日からイースターホリデーとなるため、本日が学期末になります。

朝から、登校する子供たちは、イースターを祝う仮装をして登校します。

AM8時50分頃 タクシーをステラマリスプライマリースクールへ呼んで、5台に分乗しパークデイルセカンダリーカレッジへ向かいました。

AM9時30分頃より、学校内を見学させていただき、日本語教室の先生からオーストラリアの文化について、ポピュラーソングの歌詞の説明を受けながら教えていただきました。

日本から短期留学し、日本語教室のアシスタントをしている大学生から留学して感じることなどの話を聞くことが出来ました。

AM11時 パークデイルを出発し、メントン駅から電車でメルボルン中央駅へ向かいました。生徒たちは、公共交通機関を使う際に使用する「myki」カードを使って電車に乗る体験をしました。

メルボルン中央駅からは、トラム（路面電車）でヴィクトリアマーケットへ向かいました。

ヴィクトリアマーケットでは、当たり前肉のブロック売りなど見て、そのボリュームに圧倒されている様子でした。また、野菜や果物を売っているコーナーでは、珍しい野菜や果物、日本でも馴染みある野菜、果物も売っていて、様々な食文化が入って来ていることを感じていました。

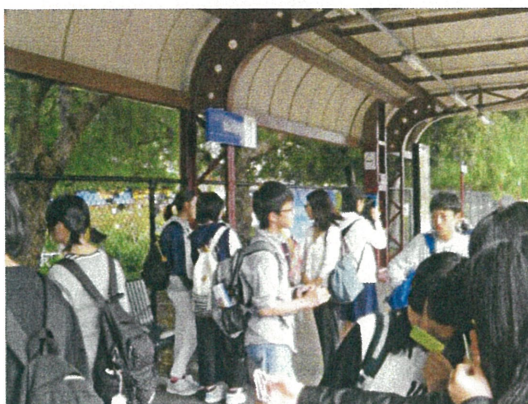
PM1時30分 遅めになりましたが、マーケットを一通り見学しフードコートでミートパイを頼んで昼食。

PM2時30分 昼食を終えて、市内を散策しながらメルボルン中央駅へ向かいました。

PM3時45分 チェルトナム駅に到着、ホストファミリーが迎えに来てくれて、それぞれの車に乗り込み帰宅。



パークデイルセカンダリースクール訪問



公共交通機関を使い、ヴィクトリアマーケットを見学

3月25日（金）プログラム7日目

AM9時 貸切バスでワイルドライフパークへ出発。

AM11時 到着。パーク内を見学。

カンガルーやコアラに触れることができ、生徒たちも楽しんでいました。

12時15分にパークを出発し、ソヴリンヒルへ向かいました。

12時30分頃に到着。昼食は、ホストファミリーが用意してくれたランチをカフェテラスでいただきました。

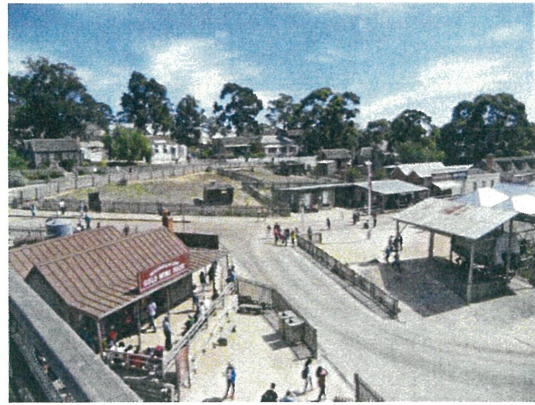
昼食後は、園内の建物を見たり、砂金採りを体験したり、楽しんでいました。



ワイルドライフパークでの動物達との触れ合い

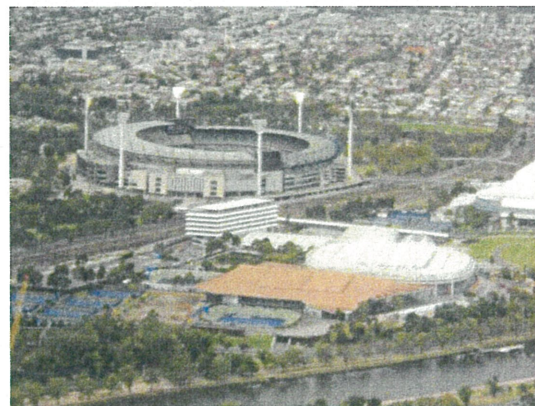


ソヴリンヒルを見学



3月26日（土）プログラム8日目

本日は、ホストファミリーと1日過ごして親睦を深めます。



スカイデッキよりのメルボルン市街地の風景

3月27日（日）プログラム9日目

PM4時 ステラマリスプライマリースクールでホストファミリーとのお別れ会を行い、記念撮影をしてから貸切バスでセントギルダへ向かいました。

セントギルダでサンセットを見ながら、フィッシュ&チップスで夕食を済ませ、メルボルン国際空港へ向かいました。

PM9時 メルボルン国際空港到着



ホストファミリーとの別れの様子



セントギルダのビーチ



メルボルン国際空港での帰国直前の様子

3月28日（月）プログラム10日目

AM2時30分 離陸。出発時間が1時間ほど遅れました。

AM9時50分 成田空港到着（入国審査、荷物受取、税関審査）

AM11時 貸切バスで成田空港出発（途中休憩：酒々井PA、談合坂SA、諏訪湖SA）

PM3時30分頃 安曇野市役所到着

到着（出迎え）式を開催し解散。

安曇野市中学校英語課外授業派遣業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、安曇野市中学校英語課外授業（以下「英語課外授業」という。）派遣業務の履行に最も適した業者を選定する公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）の実施について、必要な事項を定めるものとする。

(業務の概要)

第2条 業務の概要については、次のとおりとする。

(1) 業務名

安曇野市中学校英語課外授業派遣業務委託

(2) 業務の目的

本事業は、グローバル化する国際社会に対応できる人材の育成のため、市内中学校において、放課後を活用して、英会話能力の向上と英語でコミュニケーションができる生徒を育成することを目的とし、外国語指導者を派遣する。

(3) 業務内容

仕様書に定める業務

(4) 契約期間等

ア 契約締結の日から平成 29 年 3 月 31 日までとする。

イ 業務実施にあたっては、中学校の年間計画に準じて月に 2 日以上、原則放課後 1 時間、外国語指導者を派遣するものとする。

(5) 提案上限額

契約金額には、給与、管理費（法定福利等各種保険含む。）、渡航費（査証等も含む。）、赴任費、住宅費、通勤交通費、研修等に要する経費等、本業務に関する費用は、総額 1,344 千円（税込）以内とする。

(参加資格要件)

第3条 プロポーザルに参加を申し込む者は、次に掲げる全ての要件を満たす者でなければならない。

(1) 平成 27・28 年度安曇野市物品役務管理委託業務等入札参加資格を有する者であること。

(2) 安曇野市入札心得（平成 27 年安曇野市告示第 375 号）第 3 条の規定に該当しない者であること。

(3) 労働者派遣法に基づく厚生労働大臣の許可等を有する者であること。

(スケジュール)

第4条 プロポーザルのスケジュールについては次に示すとおりとする。なお、1次審査（選考結果通知）以降のスケジュールについては変更となる場合がある。

公告	平成 28 年 4 月 15 日 (金)
本要領、仕様書、各種様式の閲覧、配布	平成 28 年 4 月 15 日 (金)～平成 28 年 4 月 25 日 (月)
参加表明書の受付期限	平成 28 年 4 月 25 日 (月) 学校教育課必着
企画提案書等の提出依頼	参加表明書受付期限後、速やかに通知する。
質問書受付期限	平成 28 年 4 月 27 日 (水) 学校教育課必着
質問書に対する回答	平成 28 年 5 月 10 日 (火)
企画提案書提出期限	平成 28 年 5 月 20 日 (金) 学校教育課必着
1 次審査 (書類審査)	平成 28 年 5 月 20 日 (金)～平成 28 年 5 月 25 日 (水)
1 次審査 (選考結果通知)	平成 28 年 5 月 27 日 (金) 予定
2 次審査 (プレゼンテーション)	平成 28 年 6 月 6 日 (月) 予定
2 次審査 (選考結果通知)	平成 28 年 6 月 13 日 (月) 予定

(事務局)

第 5 条 プロポーザルについての問い合わせ、書類提出先は次のとおりとする。

〒399-8281 長野県安曇野市豊科 6000 番地

安曇野市教育委員会 教育部 学校教育課 学校教育係

担当：藤澤一渡・宮川 力

電話：0263-71-2460 (直通) ファックス：0263-71-2338

E-mail：gakkoukyouiku@city.azumino.nagano.jp

(プロポーザル実施手順)

第 6 条 プロポーザルの実施手順等を以下に記載する。

(1) 公告

安曇野市公告式条例 (平成 17 年安曇野市条例第 4 号) に定める掲示場への掲示及びホームページにて閲覧に供する。

(2) プロポーザル実施要領、各種様式

ホームページからダウンロード及び安曇野市教育委員会教育部学校教育課窓口にて配布する。

(3) 参加表明書の提出

このプロポーザルに参加を希望する場合は、次のとおり参加表明書 (様式第 1 号) を提出しなければならない。

ア 提出書類

参加表明書 (様式第 1 号) 及び第 3 条 (3) の資格を証明する書類 各 1 部

イ 提出方法

事前に学校教育課へ電話連絡の上、参加表明書を学校教育課学校教育係に持参又は郵送にて提出

ウ 提出期限

受付期限の平成 28 年 4 月 25 日（月）午後 5 時までに提出

（４）企画提案書等の提出依頼

参加表明書の提出があり、プロポーザルへの参加者として選定した者（以下「提案者」という。）に企画提案書等提出について書面にて通知する。

（５）質問書の受付

提案者は、質問書（様式第 2 号）の提出により実施要領や仕様書等、プロポーザルに係る質問をすることができるものとする。

ア 提出方法

学校教育課アドレスまで E メールにより提出

イ 提出期限

受付期限の平成 28 年 4 月 27 日（水）午後 5 時までに提出

ウ その他

企画提案に関する担当者等への質疑、照会、連絡、相談等はこの実施要領に定める手続以外、いかなる場合も認めない（来庁、電話、ファックス等にはお答えできません。）。

（６）質問に対する回答

学校教育課は質疑応答一覧表を作成し、提案者全てにメールにて回答する。また、回答の内容は実施要領及び仕様書の細部説明又は補足とする。

（７）企画提案書等の作成及び提出

参加表明書を提出した者は以下に記載する手順により、企画提案書等を作成し、学校教育課学校教育係に持参又は郵送すること。

ア 企画提案書作成の課題

企画提案書は以下の事項を、提案にあたっての課題とします。

（ア）グローバル化する国際社会に対応できる生徒の育成について

（イ）英会話能力の向上目標について

（ウ）その他、本市の英語課外授業業務委託にあたり、重要と考えられる事項について

イ 企画提案書等提出書類一覧

提出書類	部数	書類、提出方法の説明
企画提案書概要調書 （様式第 3 号）	9	作成にあたっての課題に沿って、各項目について記入すること。 作成は、A 4 版とし左側 2 箇所ホチキス留めをする。
企画提案書 （任意様式）	9	企画提案書は A 4 版両面印刷とする。A 3 用紙については、折り込みし A 4 用紙と一体として用紙左側 2 箇所

		所をホチキス留めし提出。 内容は概要調書の詳細説明用として作成する。
明細見積書 (様式任意)	9	企画提案における実施回数1日あたりの単価が分かるもの。 税込額で表記すること。

ウ 留意事項

(ア) 提案内容は全て本業務の実施義務事項とし、提案費用内で契約となることに留意すること。

(イ) 企画提案書類提出後の修正、見積金額の訂正は認めない。

(ウ) 提出後の企画提案書類を市の許可なく公表及び使用してはならない。

(エ) 提出された企画提案書類一式は提案者に返却しないものとする。

(オ) 企画提案は1者1提案とする。

(8) 1次審査(書類審査)

安曇野市中学校英語課外授業派遣業務委託選定審査会(以下「審査会」という。)は提出された企画提案書等の書類審査・評価を行い、1次審査通過者を決定する。

(9) 1次審査結果通知

審査評価結果は提案者全てに郵送により通知する。1次審査通過者には2次審査の日程、会場等詳細を併せて通知する。

(10) 2次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)

1次審査通過者によるプレゼンテーション及びヒアリングを実施する。

ア 出席者

1 提案者につき2名までとし、総括責任者及び採用になった場合に担当する主任責任者又は担当責任者が出席すること(総括責任者が出席できない場合は、委任状を提出すること。)

イ 説明時間

各提案者30分以内とし、説明時間20分、質疑10分とする。

ウ 留意事項

(ア) ヒアリングにおける説明は、提出された企画提案書等のみを使用し、その他のものは使用できないものとする。

(イ) ヒアリングの順番については事前に決定し、連絡する。

(11) 2次審査結果通知

審査評価結果は2次審査参加者全てに郵送により通知する。

(審査、選考)

第7条 プロポーザルの審査は、本要領に定める事項を満たした者について、安曇野市中学校英語課外授業派遣業務委託選定審査会設置要領に基づく、審査委員（以下「委員」という。）が行う。

- 2 点数付けは委員ごとに参加者の得点を計算し、委員ごとの参加者順位を決める。
- 3 1次審査の結果、1位を最も多く取った者を1位とし、上位3者を1次審査通過者とする。
提案者が3者に満たない場合は全ての提案者を1次審査通過者とする。
- 4 2次審査の結果、1位を多く取った順に最優秀者（以下「候補者」という。）と次点者を決定する。
- 5 2者以上が同点となった場合は、同点の参加者のうち参加者順位2位を多く取った参加者を候補者とする。以下同数の場合は同様に3位と続ける。
- 6 審査結果に関する問い合わせ及び異議申し立ては一切受け付けないものとする。
- 7 1次審査、2次審査における評価項目及び採点の基準は次表のとおりとする。

<1次審査評価項目>

審査項目	審査項目の説明、評価基準	採点
事業者概要	企業理念、運営方針等。	
配置実績	県内での類似業務の実績を有しているか。	
採用基準・方法	採用基準・方法が明確であるか。	
人材確保の状況	派遣できる人材は確保されているか。	
採用後の研修体制	研修体制は整っているか。	
労務管理	事業者としてマネジメントがされているか。	
管理サポート体制	緊急時を含むサポート体制は万全か。	
評価体制	評価体制は整っているか。	
中学校外国語学習に対する留意点	外国語学習を実践する上で考え方は妥当か。 参加する生徒は学びやすいか。	
課題に対する企画提案	課題に対する企画提案は評価できる内容であるか。	
その他提案	企画提案全般の評価や実施要領、仕様書に記載されていない有効な提案事項の評価。	

<採点基準>

段階	判断基準
5	創意・工夫に富み、特に効果的な内容である。
4	市が求める要件を高い水準で満たしている。
3	市が求める要件を満たしている。
2	市が求める要件にやや欠ける内容である。
1	市が求める要件を満たしていない。または、提案が欠けている。

＜2次審査評価＞

審査項目	評価基準	採点
目的評価	事業の目的に沿った提案内容がそろっているか。	
プレゼン評価	説明は分かりやすいか。	
	業務を成功させようとする真摯な姿勢と情熱が認められたか。	
	質問の回答が明確であったか。	
総合評価	その他、プロポーザル全般の評価。	

＜採点基準＞

段階	判断基準
5	創意・工夫に富み、特に効果的な内容である。
4	市が求める要件を高い水準で満たしている。
3	市が求める要件を満たしている。
2	市が求める要件にやや欠ける内容である。
1	市が求める要件を満たしていない。または、提案が欠けている。

(失格条件)

第8条 次の各号のいずれかに該当する場合、失格とする。

- (1) 書類提出が提出期限を超過したとき
- (2) 提出書類の内容が実施要領及び仕様書に適合しないとき又は虚偽の内容が記載されているとき
- (3) 2次審査を欠席したとき
- (4) 本プロポーザル関係者に対し、不正な行為を行ったと認められるとき
- (5) その他、審査会が不適切と認めたとき

(契約)

第9条 市長は、本業務審査会で決定した候補者と、契約の協議を行うものとする。ただし、不調となった場合、候補者が参加資格を満たさなくなった場合及びその他の理由で契約が締結できなくなった場合は、次点者と契約の協議を行うものとする。

2 契約に要する費用は全て受注者の負担とする。

(辞退)

第10条 提案者は、参加表明書（様式第1号）提出後に、辞退の申出をすることにより、不参加の意思を表明することができるものとし、市は今後、不参加を理由とした不利益は与えないものとする。

2 辞退の申し出は、平成28年5月20日（金）午後5時までとし、学校教育課に文書又はEメールでその旨を提出してください（様式は任意とします。）。

(その他)

第 11 条 その他プロポーザルに係る事項について下記のとおりとする。

- (1) 企画提案書等提出書類の作成、提出に係る一切の経費は参加者負担とする。
- (2) 提出された書類は審査以外に使用しない。
- (3) プロポーザル実施後、安曇野市情報公開条例に基づく開示請求があった場合は、企画提案書等を公開する場合がある。ただし、個人名等、同条例で非公開とする部分は除く。
- (4) 契約締結後において、受注者にプロポーザルにおける不正又は虚偽記載等認められる行為が判明した場合には契約を解除できるものとする。なお、契約解除に伴い生じる一切の損害について市は賠償責任を負わないものとする。
- (5) 本実施要領に定めのない事項については、安曇野市プロポーザル方式の実施に関するガイドラインの定めるところによる。

平成28年度 安曇野市主催事業への小中学校の参加について(各種事業案内集約)

H28.4.20校長会提示資料

月	日	事業名	場所	時間	担当課	要請範囲	備考
4	22	平成27年度中学生海外ホームステイ体験作文集提出期限	市役所		学校教育課	海外ホームステイ参加生徒	
4	24	第1回嶋原清子ランニングクリニック(ランニング教室)	堀金小学校体育館・校庭	9時30分～12時30分	生涯学習課	中7校	
4	24	第1回嶋原清子ランニングクリニック(ふぁみりーかけっこ教室)	堀金小学校体育館・校庭	13時30分～15時30分	生涯学習課	小10校(1～3年生及び保護者)	
4	25	コーディネーター連絡会(スクールサポート事業)	市役所	16時～	学校教育課	各教頭又は担当教諭	
4	29	長野県市町村小学生駅伝競走大会	長野県松本平広域公園陸上競技場	9時45分～16時(スタート)(報告会)	生涯学習課	小10校	
5	初旬	平成28年度中学生海外ホームステイ学校引率者推薦	-	-	学校教育課	引率者1名	
5	4	第12回あづみの公園早春賦音楽祭	国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高地区)	10時～16時	文化課	一部学校、部活等(指定含む)	
5～8		平成28年度明るい選挙啓発ポスター作品募集(募集期間:5/7～8/24)	-	-	選挙管理委員会事務局	全17校	
5		各地域教育協議会(スクールサポート事業)5/16～6/3で調整中	各中学校	19時～	学校教育課	該当小中学校長	
5	20	中学校英語課外授業派遣業務委託プロポーザル(1次審査)	市役所	15時30分～	学校教育課	審査委員3名	
5	22	第2回嶋原清子ランニングクリニック(ランニング教室)	堀金小学校体育館・校庭	9時30分～12時30分	生涯学習課	中7校	
5	22	第2回嶋原清子ランニングクリニック(ふぁみりーかけっこ教室)	堀金小学校体育館・校庭	13時30分～15時30分	生涯学習課	小10校(4～6年生及び保護者)	
5	28	第1回安曇野の自然まるわかり観察会(自然観察会への参加)	明科 天平の森天文台	19時30分～21時	環境課	希望者	
5	29	平成27年度中学生海外ホームステイ帰国報告会	市役所	10時～	学校教育課	全小中17校長及び参加生徒・学校引率者	
5	29	第31回安曇野早春賦音楽祭 本ステージ	穂高会館	13時30分～15時	文化課	一部学校、部活等(指定含む)	
5	29	まごころ工房 5/29～3/4 全6回講座	豊科南部総合公園他	9時～12時(講座により変更あり)	生涯学習課	希望者(小学生)	
5	29	ジェフ・バーグランド氏講演会「世界まるごとHow to 国際人」	豊科交流学習センターきぼう	13時30分～15時30分	図書館交流課	希望者	
6	4	環カフェ 緑のカーテン講座(講座への参加)	市役所	10時～12時	環境課	希望者	
6	4	6/4～6/5 東京藝大交流事業 楽器演奏指導・合同コンサート	穂高会館他	6/4:13時～16時 6/5:9時～12時	文化課	中7校	
6	6	中学校英語課外授業派遣業務委託プロポーザル(2次審査)	市役所	15時30分～	学校教育課	審査委員3名	
7	初旬	中学校英語課外授業	各中学校	水曜日放課後	学校教育課	7校(各校10名)	
6	26	安曇野水辺環境講座「温堰の歴史と環境を探る」	安曇野市(三郷)～松本市(梓川)	9時～12時	環境課	希望者	
6	26	第7回市民スポーツ祭及びスポーツ交流会	堀金総合体育館	9時～12時	生涯学習課	全17校	
6	28	6/28・6/29 平成28年度能楽教室	豊科南小学校・豊科南中学校	13時～15時	文化課	一部学校、部活等(指定含む)	
7	2	COT キッズ教室 1期:7/2～7/30 5回 ※2期は未定	明科公民館	10時～11時	生涯学習課	小10校(1～2年生)	
7	2	第2回安曇野の自然まるわかり観察会(自然観察会への参加)	明科 自然体験交流センターせせらぎ	18時30分～20時30分	環境課	希望者	

月	日	事業名	場所	時間	担当課	要請範囲	備考
7	9	アーチェリー教室 7/9～9/3 計5回	高家スポーツ広場	13時30分～15時30分	生涯学習課	中学生以上を予定	
7	15	広島平和記念式典参加事業保護者説明会	本庁舎会議室	19時～20時	総務課	中7校（各校3名）	5月市校長会で説明予定
7	30	第6回あづみの新進音楽家公開オーディション	穂高交流学习センター「みらい」 多目的交流ホール	9時～13時（予定）	図書館交流課	希望者	
8	5	5～6日 広島平和記念式典参加事業	広島市	終日	総務課	中学校各校3名	
8	6	「歩いて楽しいまちづくり」体験学習講座	明科 潮沢地区	9時～11時30分	環境課	希望者	
9	初旬	平成28年度中学生海外ホームステイ事前学習会	市役所	9時～12時	学校教育課	中7校（14名）	
9	3	安曇野水辺環境講座「五ヶ用水の歴史と環境を語る」	明科地域	9時～12時	環境課	希望者	
10	8	小中学校吹奏楽祭	豊科公民館ホール	9時～12時	文化課	全17校	
10	9	安曇野環境フェア2016 （学校での環境学習に関する発表）	堀金総合体育館	未定	環境課	小中各1校以上	
10	16	堀金地域市民運動会	堀金小学校校庭	9時～14時	堀金地域課	堀金小中学校教諭（競技へのチーム参加）	
10	16	第3回安曇野の自然まるわかり観察会 （自然観察会への参加）	国営アルプスあづみの公園（堀金・穂高地区）	9時30分～11時	環境課	希望者	
10	29	堀金文化祭・まどいの広場	堀金総合体育館	10時～11時30分のうち20分程度	堀金地域課	堀金中吹奏楽部及び赤鬼塾	
10	29	堀金文化祭・まどいの広場	堀金総合体育館	10時～11時30分のうち20分程度	堀金地域課	堀金小金管バンド及び合唱部	
11	5	「歩いて楽しいまちづくり」里山トレッキング	明科 潮沢 岩州山	9時～15時	環境課	希望者	
11	未定	安曇野市人権・平和特別授業 ～kizuki～	豊科公民館ホール	午前の部： 9時30分～11時30分 午後の部 13時30分～15時30分	生涯学習課	小10校（4年生）	
11	5	11/5・11/6東京藝術大学交流事業 楽器演奏指導	未定	13時～16時	文化課	中7校	
11	19	安曇野市平和のつどい （戦没者追悼式と合同開催）	堀金総合体育館サブアリーナ	14:30～16:00（予定）	総務課	中7校（各校3名）	
11	26	子ども文化祭	穂高交流学习センター「みらい」	9時～16時	生涯学習課	全17校	
12		人権尊重作文集	-	-	生涯学習課	全17校（小1～2年生除く）	
12	11	人権のつどい 全国中学生人権作文コンクール表彰・発表	豊科公民館ホール	12時～14時	人権男女共同参画課	中7校の作文入賞者	
1～2		平成28年度「昔の暮らし体験教室」	市内小中学校	8時30分～12時	文化課	小3年生全クラス	
1～2		あづみの学校ミュージアム	穂高西小・豊科北中	8時30分～15時	文化課	穂高西小・豊科北中	
2		各地域教育協議会（スクールサポート事業）	各中学校	19時～	学校教育課	該当小中学校長	
3		東京藝術大学交流事業 楽器演奏指導	未定	13時～16時	文化課	中7校	
3	中旬	平成28年度海外ホームステイ交流派遣	オーストラリア	予定日程 10日間	学校教育課	中7校（14名）・学校引率者	

※4/19現在の予定であり、今後変更される場合があります。

平成 28 年度事業進捗状況報告（懸案事項等）

＜生涯学習課＞

社会教育総務費事

社会教育担当

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
社会教育委員の会 予算額：413 千円	○委員の選任 3/22 教育委員会定例会	4/28、7/4、2/17 中信地区理事会 5/27 中信地区総会 5/下旬 第 1 回会議 6/15 県総会 9/28 県研究大会 10/13 中信地区秋の研修会 10/27. 28 関東甲信越静研究大会 11/上旬 第 2 回会議 3/下旬 第 3 回会議
第 2 次生涯学習推進計画策定 予算額：2,213 千円		5/10 政策会議 5/24 教育委員会定例会
安曇野市人権・平和特別授業 ～kizuki～ 予算額：3,000 千円	○事業説明 4/8、4/20 校長会 4/21 小学校長会 事業の概要 対象：市内小学校 10 校 4 年生 期日：11 月 場所：豊科公民館ホール 内容：市歌斉唱、「私たちが思う平和」発表 ミュージカル「とべないホテル」鑑賞	4 月～6 月 学校との協議 11/ 安曇野市人権・平和特別授業

生涯学習推進費

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
安曇野検定 予算額：1,414 千円	○実施方法の検討 概要 基本編・・・過去 5 年間の問題から出題 講座編・・・平成 28 年度準備講座から出題 ジュニア・・・安曇野市教育会発行「わたしたちの安曇野」から出題	6/15 「広報あづみの」による告知 7 月～11 月安曇野検定準備講座 10 回 9 月～11 月 ブラッシュアップ講座 1/29 平成 28 年度安曇野検定
市民大学講座 予算額：1,047 千円		10/2 市民大学講座特別編 9 月～11 月市民大学講座信州大学編
日本語教室 予算額：395 千円	○豊科、穂高、堀金毎週日曜に、三郷は土曜日に開催 (明科休講中)	7 月～8 月 ボランティア講座 2 回
学校開放講座 予算額：300 千円	○社会教育法第 48 条による講座 4/7 開催依頼通知 5/12 回答期限	5 月～市内小中学校、高等学校で実施
美的カレッジ 予算額：40 千円	○市内在住又は在勤の 20 歳から 40 歳以下の女性対象の講座	4/23 フラワーアレンジメント 5/29 テーブルマナー 8/6 写真 10/22 ヨガ 12/17 簡単おせち料理

人権教育推進事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
人権教育推進委員会・指導員会 予算額：1,308 千円	○委員の委嘱報告 4/26 教育委員会定例会	5/9 小委員会 5/17 合同会議 2/21 小委員会 3/1 合同会議
地域人権教育協議会 予算額：712 千円	4/20 第 1 回三郷地域人権教育推進協議会 4/20 第 1 回堀金地域人権教育推進協議会 4/21 第 1 回穂高地域人権教育推進協議会	4/26 第 1 回豊科地域人権教育推進 会議及び研修会 5/26 明科人権教育推進委員及び指 導員合同研修会 6/28 人権教育啓発講演会 「あかしな・ヒューマン講演会」

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
人権尊重作文集 予算額：326 千円	○概要 市内小学校 3～6 年生、中学校 1～3 年、各校学年ごと 1 作品を選出。各種人権学習会などの概要版などとともに作文集を作成し、関係者へ配布。	5/18 市校長会 12 月～1 月 作品募集 3/上旬 発行
安曇野市企業人権教育推進協議会 予算額：52 千円	市内 30 企業加入	6/24 総会・研修会 10/25 企業人権啓発講演会 214 理事会

中央公民館事業費

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
公民館運営審議会 予算額：158 千円	○委員の選任 3/22 教育委員会定例会	5/下旬 第 1 回会議 11/下旬 第 2 回会議 3/下旬 第 3 回会議
公民館長会	○第 1 回 4/11 平成 28 年度役員の選出 会 長：中田穂高公民館長 副会長：内川豊科公民館長、蓮井中央公民館長	毎月 1 回開催
安曇野市公民館大会 予算額：170 千円		○第 10 回安曇野市公民館大会 概要 5/15、豊科公民館ホール 功労者、地区公民館報表彰 事例発表：島新田地区公民館 講演会講師：長野市安茂里公民館長 宮下 健司 氏
安曇野市総合芸術展 予算額：355 千円		7 月、11 月、2 月実行委員会 10 月～11 月作品選考 3 月 総合芸術展
安曇野市公民館報 予算額：1,532 千円		6 回発行

公民館建設事業費

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
堀金公民館講堂工事 予算額：399,855 千円		平成 28 年度工事

青少年健全育成費事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
子ども会育成会支援 予算額：9,592 千円	○4 月 6 日～15 日 5 地域子ども会育成会連絡協議会 ○4 月 19 日 子ども会育成会連合会総会	5 月、10 月、3 月 常任委員会 6 月、11 月 ジュニアリーダー養成講座協力 2 月中旬 こども会育成会地域連絡協議会
青少年センター 予算額：1,021 千円	○4 月 28 日 第 1 回運営委員会	5 月、6 月、7 月、11 月、3 月 運営委員会 8 月、12 月、3 月 街頭巡回 10 月 中信 4 市補導センター連絡会議
ジュニア・リーダー養成事業 予算額：71 千円	○4 月 6 日 社会教育指導員会にて募集について説明	4 月～5 月 参加者の募集 6 月 11 日 講習会 11 月 12 日 講習会

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
まごころ工房 予算額：157 千円	○4 月 募集チラシ配布	年 6 回講座開催 5 月 29 日 犬との触れ合い 6 月 18 日 紙飛行機&ブーメラン 10 月 29 日 落語に挑戦 11 月 19 日 デイサービス交流会 12 月 3 日 和風作り 3 月 4 日 調理実習
こども体験ショー 予算額：540 千円		4 月～5 月 イベント内容検討 8 月下旬 出演者との打合せ 10 月中旬 環境フェアと同時開催
こども文化祭 予算額：344 千円		5 月～8 月 企画・運営方法検討 9 月～10 月 出演・出品者の募集 11 月 26 日 文化祭の開催 場所：みらい（予定）
安曇野こども映画教室 予算額：965 千円	○4 月 小・中 17 学校、市内 4 高校 募集チラシ配布 ○4 月 25 日～5 月 19 日 参加者・ボランティア募集	5 月 28 日 毎月第 4 土曜日教室開催 ～11 月 26 日 11 月 26 日 完成披露上映会

放課後・家庭教育推進費

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
放課後子ども総合プラン運営委員会 予算額：272 千円		6 月下旬 第 1 回運営委員会の開催 10 月中旬 第 2 回運営委員会の開催 3 月中旬 第 3 回運営委員会の開催
放課後子ども教室 予算額：8,303 千円	○4 月 12 日～14 日 小学校との打合せ会議	5 月 18 日 放課後子ども教室の実施 ～3 月 2 月中旬 地域連絡会議の開催
家庭教育支援事業 予算額：1,900 千円		5 月～3 月 情報誌ポケットの発行 9 月 第 1 回家庭教育講座 11 月 第 2 回家庭教育講座

児童館運営費

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
児童館・放課後児童クラブ 予算額：173,966 千円	○児童クラブ入所随時受付け	5 月 堀金児童館網戸設置工事 11 月 入所説明会、入所申請受付け 12・1 月 入所審査・調整 2 月 入所決定通知書発送 3 月 入所説明会

社会体育総務費事業

スポーツ推進担当

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
スポーツ推進委員会 予算額：2,412千円	3月13日 第3回スポーツ推進委員会全体会 平成27年安曇野市スポーツ推進委員会事業報告等	4月14日 第1回スポーツ推進委員会 全大会 内容：委員委嘱、役員決定、 事業計画等
スポーツ推進審議会 予算額：182千円		4月下旬 スポーツ推進審議会委員選出 6月中旬 第1回審議会開催予定 申請に基づき随時対応
各種競技会及び発表会出場者 激励金交付事業 予算額：1,200千円	3月末現在 申請件数：98件 交付額：1,100千円	
市民スポーツ祭 予算額：1,500千円		5月上旬 実行委員会の開催 6月26日 第7回市民スポーツ祭総合 開会式及びスポーツ交流会 等
安曇野市体育施設使用料の見直しについて		6月中旬 第1回スポーツ推進審議会に諮問予定
公式スポーツ施設整備計画推進	3月31日 南部総合公園再整備及び新体育館整備基本 計画策定支援業者との打合せ	4月下旬 公式スポーツ施設整備推進 庁内プロジェクトチーム 会議開催予定

スポーツ振興事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
スポーツ教室等 予算額：8,352千円		○嶋原清子ランニングクリニック 4月24日、5月22日 場所：堀金小学校体育館・校庭 ○市町村駅伝大会 4月29日 場所：松本市

社会体育施設管理費

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み
西穂高運動場松伐採工事	4月1日 松伐採工事契約 4月14日 松伐採工事施工	
穂高立足マレットゴルフ場松伐採工事		5月中旬 松伐採工事契約予定
黒沢マレットゴルフ場松伐採工事		5月中旬 松伐採工事契約予定
三郷体育館耐震補強工事設計業務		5月中旬 耐震補強工事設計業務業者 選定予定
明科体育館非構造部材耐震化工事設計業務		5月中旬 耐震補強工事設計業務業者 選定予定
三郷文化公園体育館電話交換機設置工事	4月13日 電話交換機設置工事契約	4月25日 電話交換機設置工事施工予定
公共施設予約システム	4月12日 新予約システム構築に伴う打合せ	10月1日 新システム稼働予定

平成 28 年度事業進捗状況報告（懸案事項等） <文化課>

文化振興事業

文化振興係

事業	現 況	今後の取り組み
文化振興計画 進捗管理	・進捗管理	・現計画の計画期間は H29 年度まで。H29 年度に策定委員会組織の準備
東京藝術大学交流 事業	○楽器演奏指導事業 ・指導：東京藝術大学音楽学部 小畑善昭教授、器楽科学生 ・対象：市内中学校吹奏楽部生徒、市民 ・第 1 回 6 月 4 日（土）～5 日（日） 楽器演奏指導（4 日）と合同コンサート（5 日）	・大学、学校等との調整 ・合同コンサート準備 ・初めての事業となる小中吹奏楽祭（10 月）の円滑な運営、H29 以降の開催日の調整
早春賦音楽祭 主催：主催：あづみの公園早春賦音楽祭実行委員会	・第 12 回あづみの公園早春賦音楽祭 期日：5 月 4 日（水・祝） 会場：国営アルプスあづみの公園 ・内容 園内 8 つのステージで、「早春賦」合唱、「吹奏楽の祭典」など多彩に開催。	
早春賦音楽祭 本 ステージ	・5 月 29 日（日） 穂高会館	
信州安曇野薪能 主催：信州安曇野薪能実行委員会	・第 26 回信州安曇野能楽鑑賞会 期日 8 月 20 日（土） 会場 豊科公民館ホール 演目 舞囃子「菊慈童」、能「融」「紅葉狩」、狂言「（演目未定）」 ・第 1 回実行委員会（4 月 28 日）	・龍門湖公園から豊科公民館ホールに会場を移して初めての開催。青木先生と舞台確認をし、設営の詳細等について検討。 ・実行委員会の組織（豊科地域団体への呼びかけ）
能楽教室	期日／会場 6 月 28 日（火）／豊科南中学校 6 月 29 日（水）／豊科南小学校 演目 土蜘蛛	・5 月中旬、会場校との打ち合わせ
安曇野市美術館博物館連携事業	・美術館博物館年間予定表の作成（4 月下旬発行予定） ・安曇野市美術館博物館連携事業 第 1 回実行委員会 5 月上旬予定	・各館との合意形成、広報 ・参加館の募集
第 5 回田淵行男賞 写真作品公募 主催：田淵行男賞写真作品公募実行委員会	・応募総数 88 点 ・審査：3 月 10 日（木） ・発表：4 月 25 日（月）市長記者会見にて 田淵行男賞 澤井俊彦「ツキノワグマ 21 世紀の野生」	・表彰式準備

	アサヒカメラ賞 砂村栄力「Survival of the “Determined”」 フォトコン賞 たけうちかずとし「五分の魂」 岳人賞 山口大志「コルパ」 山と溪谷賞 石川元之「田を巡るランドスケープ」 ・表彰式：8月11日（木・祝）午後2時～3時30分 表彰式終了後、講演会（講師：飯沢耕太郎氏）	
安曇野紙ヒコーキ大会 教育委員会共催	・紙ヒコーキ教室：4月11日（土）南社会体育館 参加者数 20人 ・大会：4月12日（日）南部総合公園 参加者数 40人	
「安曇野文化」刊行	・編集委員会 4月15日（金） 19号、20号について ・「安曇野文化」発行 H28年度は、19号～22号発行	
博物館協議会	・第1回会議：5月20日（金） 平成27年度各館事業報告について	
安曇野市美術資料等選定委員会	・第1回会議：6月上旬予定 資料の移管・美術資料（プリント）の作成について	

高橋節郎記念美術館事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
企画展「高橋節郎の軌跡Ⅰ～出会いと初期作品～」	・会期 7月16日（土）～9月4日（日） ・内容 高橋節郎の初期作品と、人生に影響を与えた作家の作品展示。豊田市美術館高橋節郎館・長野県信濃美術館等より作品を借用。 ・開会式 7月16日（土） ・講演会 8月上旬	・作品借用先との調整 ・開会式の内容（コンサート等）について ・講演会講師の選定
「そば猪口アート公募展」	募集受付 7月5日（火）～18日（月・祝） ○審査会 8月上旬 ・入賞 大賞1点、準大賞1点、優秀賞2点 ○展覧会 10月4日（火）～11月6日（日） ・表彰式：10月8日（土） ・市商工会の「新そばと食の感謝祭」、安曇野スタイル連携「喫茶チロル」での「そば猪口展」出品、協力 ○巡回展 ・愛知県瀬戸市新世紀工芸館 ・山形県白鷹町文化交流センター「あゆーむ」	

文化財保護事業

文化財保護係

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
文化財事業補助金 申請事務手続き	例年、補助事業を実施している無形民俗文化財の保存伝承関係、文化財維持管理関係については、既に申請を受け付け開始している。	
飯田砦跡の石碑及び 文化財標柱の移転	4月10日移転工事を実施。市史跡及び埋蔵文化財包蔵地の為、工事立会い、土層記録を作成。また記録現状変更の事業報告を受ける。	
文化財保護審議会	4月25日（月）午後3時～ 文化財保護審議委員の委嘱 文化財保護の今後の取り組みと課題	無形民俗文化財保存伝承団体 及び 市有形文化財保存団体の育成
民家調査打合せ	平成24年～26年に実施した民家調査の考察。 安曇野における本棟造りの有り方について調査。（文化財保護審議会委員：梅干野成央氏、信州大学工学部、長野県建築士会）	代表的な古民家の詳細調査
文化財保護へ向けた 啓発活動	広報への文化財コラムの掲載	

歴史文書整理事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
歴史的価値ある 公文書の登録	穂高地域、明科地域の切図、土地台帳、閉鎖台帳等の受け入れ及び登録	古地図の保管方法について協議。
古文書整理作業	飯沼家文書の借用 百瀬家文書調査 拾ヶ堰関連の古文書調査	

埋蔵文化財発掘調査事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
ほうろく屋敷遺跡 （明科南陸郷）発掘調査	個人専用住宅建設予定地が、ほうろく屋敷遺跡内に当たるため、発掘調査を実施し、記録保存をはかる。	4月中には終了予定
潮神明宮前遺跡 発掘調査の準備	明科地域の消防詰所建築に伴う発掘調査に向けて、危機管理課と打合せを行なう。	発掘調査の実施
埋蔵文化財包蔵地 内等での開発に対 しての工事立会	一般開発・公共事業に伴う工事立会い	開発業者との連絡調整

文化財保護法 93・94条関係の 事務	周知の埋蔵文化財包蔵地内で開発が行なわれる際の 届出・通知受付事務	
試掘調査の実施	一般開発に伴う試掘調査2ヶ所（明科遺跡群上郷遺跡、宮 脇遺跡…穂高）	開発業者との調整
公共事業に伴う 埋蔵文化財保護啓 発活動	掲示板掲載による啓発活動	5月末から6月初めに埋蔵文化財 保護関連の研修会を実施。

郷土博物館事業

博物館係

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
展覧会 1 常設展示の一部更 新（拾ヶ堰を扱った展 示） 2 第32回 白鳥写真展 ～飛来30年の軌跡～	○開催概要 ・内容：平成28年は拾ヶ堰開削後200周年にあたるため、 常設展示の一部について拾ヶ堰を主なテーマにした 展示につくりかえる。 ○開催概要 ・内容：公募により白鳥写真作品を展示 会期：平成28年4月16日（土）～5月22日（日） 会場：豊科郷土博物館 2階展示室 後援：観光協会、アルプス白鳥の会、御宝田白鳥の会	・展示替え時期は5月を予定。
28年度刊行物発行 1 「安曇野風土記Ⅲ」 編集 2 紀要第4号刊行	○内容：市内の桜を取り扱う ○内容：平成27・28年度にかかわる内容を中心に、館職員 の中で執筆。	・12月完成予定 ・3月完成

郷土資料館事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
穂高鐘の鳴る丘集會 所の施設使用	○内容 ・郷土の歴史や文化に係る学習や青少年の健全育成に関す る事業を行う市民等の利用に供する。 ・民具を知る・民具で学ぶ～博物館で活動しよう～ （穂高郷土資料館等で所蔵している民具資料について学 び、触れ、体験学習や地域学習の場として活用する。）	・講座5月末から5回程度予定

文化財資料センター事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
文化財資料センター の修繕 1 施設軒天等の修繕 （予算額：584 千円） 2 外倉庫雨漏り修 繕（予算額：108 千円）	○内容 ・施設軒天が剥がれ軒天が空いている状態、今後落下する 危険性もあるので剥がれている箇所について修繕を行 う。 ・刊行物を収蔵している外倉庫の屋根を改修して天井の雨 漏りを防ぐ。	・部内業選定後、契約

貞享義民記念館事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
企画展示 1 人権まんがパネ ル展「知ってる!? ケータイやイン ターネットも使 い方ひとつで…」 3 simpleco 展ーシ ンプルから生ま れたー 4 木工芸品展	○開催概要 ・開催期間：4月2日（土）～4月28日（木） 子どもたちが、携帯電話やインターネットを使うときに 必要な知識や心構え、大人が知っておくべき対処法など を楽しく紹介したパネルを展示する。 入館者数：143 人（4月13日現在） ・開催期間：4月13日（水）～5月8日（日） 三郷出身の画家池上ナミさん独特の技法によるペン画、 水墨画など 40 数点を展示する。 入館者数：22 人（4月13日現在） ・お絵かきワークショップ：4月17日（日）、5月1日（日） ・開催期間：5月10日（火）～5月29日（日） 猿田木工の猿田秀隆さんによる、自然木加工作品を多数 展示する。	・開催中 ・展示作業について打合せ ・ワークショップについて打ち合 わせ ・展示作業等について打ち合わせ
1 「水野氏と松本城 下町②」 2 義民をたずねて ⑩「越後国頸城一 国騒動」	○開催概要 ・内容：水野氏の時代に完成したといわれる松本城下町を 見学する講座で、松本城と博物館、城下町の鎮護のために 祀られた寺社などをたずねる 日程：平成 28 年 4 月 26 日（火） 時間：午前 9 時～午後 5 時 講師：後藤 芳孝さん（松本城管理事務所研究専門員） 人数：20 人 申込者：30 人（抽選） ・内容：享保 7 年、越後国頸城郡で起きた騒動について講 師の講義を聞き現地を見学する。 日程：平成 28 年 5 月 25 日（水） 時間：午前 8 時～午後 6 時 講師：高橋 雅史さん（上越市史研究者） 花岡 公貴さん（上越市総合博物館主任学芸員） 人数：30 人（抽選）	・資料作成 ・現地調査及び打ち合わせ：4 月 15 日 ・広報 227 に掲載、参加者募集

1	審議会名	平成27年度 第1回文化財保護審議会 平成27年度 第1回文化財調査委員会 概要
2	日 時	平成28年3月25日(金) 午前10時00分から午後12時00分まで
3	会 場	安曇野市市役所 共用会議室305
4	出席者	石田会長 倉石委員 大澤委員 梅干野委員 百瀬(新)委員 西牧会長 古川委員 伊藤委員 高松委員 降旗委員 久津間委員 山口委員 池上委員 山越委員
5	市側出席者	橋渡教育長 那須野文化課長 文化財保護係長 山下 文化財保護係 土屋
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者1人
8	会議概要作成年月日	28年4月14日

1 開 会

2 あいさつ 教育長 那須野課長

3 互 選

文化財調査委員会の会長には、西牧尚人氏、副会長には伊藤信一氏を選任

4 H27事業報告(山下)

文化財保護事業

事 業	内 容	備 考
文化財調査	◆民家調査→平成 24～26 年度に実施された民家調査について、来年度総括。その総括の方法について協議。 ◆狛犬調査 (H26/H27 調査 H29 報告書刊行予定)	
文化財調査委員会	◆市指定文化財パトロールの実施	
古文書等の調査	◆ 文化財資料センターで調査を継続 ◆『藤森家(おかしら)文書目録』(新田) →平成 27 年 8 月発行 ◆『百瀬家文書目録』(古厩) →平成 27 年 3 月末目録発行予定 ◆ 百瀬家文書(三郷明盛)調査	市内の各所に眠る古文書を探し、記録保存を進め、古文書データベースに登録する。
天然記念物・稀少野生動植物保護	◆特別天然記念物「カモシカ」通常調査協力 ◆枝折れ倒木危険防止の為の伐採に対する補助金交付 ◆天然記念物(アメリカシロヒトリ対策)	公共事業照会により把握し対応
安曇野市所有文化財の維持・管理	◆岩原安楽寺大門の松、上原古墳、前の髪古墳、穂高古墳群 B13 号墳などの除草作業	
指定文化財及び指定文化財以外の史跡等の標柱建て替え事業	◆A7 号墳説明板設置、穂高神社関係の文化財説明板の改修 ◆「いわれの地」標柱設置事業 学校跡地、郷倉跡地等市内 7 箇所の標柱建て替え	
	◆指定文化財の所有者・管理者が実施する文化財保護事	要綱に基づき補助

文化財保護事業補助金	業に対して、「安曇野市文化財保護事業補助要綱」に基づき補助金を交付 平成 27 年度は 17 事業に交付決定	金を交付
指定・登録文化財の修理・現状変更ほか	◆市指定天然記念物「南小倉のシダレヒガンの巨木」腐朽している幹の伐採 ◆市史跡「光城跡」サクラ植樹他 ◆市指定有形文化財「雲龍寺の本堂」改修工事 ◆市指定天然記念物「塩川原天狗社のケヤキ」枯枝除去 ◆その他（届出不要） ・「中房温泉本館 菊」北側屋根（軒）修理 ・「旧高橋家住宅主屋」屋根葺き替え（差し茅） ・「飯田家住宅門番所」北側軒補修	
あづみのフィルムアーカイブ	◆昭和 30～50 年代の安曇野の様々な風景、農作業等日常の風景、運動会・お祭り等地域行事、子どもの成長記録等々、家庭等で撮影した 8 mm フィルムを収集し、貴重な映像史料としてデジタル化を行う。出来上がった DVD は、映像提供者の他、映像史料として教育委員会で保管。また、映像提供者への取材の様子も取り入れながら、新たな安曇野の創造へ繋がる映像作品「よみがえる安曇野」を制作。 →3 月 26 日上映会 来場者：370 名	提供フィルム本数 276 本うち約半分をデジタル化。 ※今回デジタル化ができなかったフィルムについても毎年少しずつデジタル化を進める。
文化財保護に向けた啓発活動	◆広報への文化財コラムの掲載（博物館と交代で） ◆出前講座「安曇野の文化財」 ◆『安曇野風土記Ⅱ』（安曇野市の祭り）作成への協力	

埋蔵文化財発掘調査

事業	内 容	備 考
周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等	◆埋蔵文化財包蔵地照会 489 件（2 月末現在） ◆埋蔵文化財保護協議 ◆発掘調査 3 件 新林遺跡（立体駐車場）/穂高神社境内遺跡（穂高支所）/明科遺跡群明科廃寺（個人住宅） ◆試掘調査 10 件（2 月末現在） 記録図面の整理及び出土遺物の整理 ◆文化財保護法第 93 条（民間開発）の意見書作成 101 件（2 月末現在） 昨年度 65 件（2 月末現在） ◆文化財保護法第 94 条（公共事業）の意見書作成 69 件（2 月末現在） 昨年度 32 件（2 月末現在） ◆工事立会及び立会報告作成 ◆埋蔵文化財保護のための周知	

学術調査	◆穂高古墳群 F9 号墳（国営公園内）國學院大學調査） 法第 92 条関係	
発掘調査報告書の作成	◆平成 26 年度試掘調査成果のまとめ →3 月末報告書発行予定 ◆明科遺跡群古殿屋敷（H26 発掘）整理作業 →3 月末報告書発行予定 ◆芝宮南遺跡（H26 発掘）整理作業 ◆穂高神社境内遺跡（H27 発掘）整理作業 →遺物洗浄終了 ◆明科遺跡群明科廃寺（H27 発掘）整理作業 →遺物洗浄中	
遺物整理	◆穂高古墳群 D1 号墳、C2 号墳出土金属製品保存処理 ◆ハツ口遺跡出土八稜鏡の保存処理	
他谷遺跡遺物整理	◆他谷遺跡 D 地区 28 号住居遺物整理（実測）	
埋蔵文化財保護に向けた啓発活動	◆安曇野市役所内での埋蔵文化財保護研修会 ◆安曇野建設事務所共催研修会 「公共事業と埋蔵文化財保護について」 ◆國學院大學主催の穂高古墳群 F9 号墳現地説明会への協力 ◆埋蔵文化財の保護についての啓発	

平成27年度安曇野市文化財パトロールの実施結果について

- 本村の大シダレザクラ…支柱はあるものの樹幹や大枝に腐朽あり。（注視する必要あり）
- 寺所の山桑の古木…樹幹に空洞あり。幹回りも30年前に比べると細くなっている。
- 穂高神社の古文書…劣化防止のための専用の保管箱による収納が必要。
- 穂高神社の手洗い石と手水舎…風化等の心配はない。手洗い石汚れ目立つ。
- 穂高神社の神橋…車両の通行により、土台の沈下、欄干の破損。定期的な見回り必要。
- 穂高神社の鷺足膳…現在も祭事に使用。問題なし。
- 穂高神社の絵馬…御船会館内で展示。問題なし。
- 穂高神社若宮の櫓…樹幹部分の腐朽あり。
- 井口喜源治関係文書…収蔵庫付近雨漏りあり。今後の保管に注意が必要
- 研成義塾創設の地 研成義塾跡…定期的な除草作業が必要
- 田多井の賀茂神社本殿…周辺の樹木の倒木が心配。
- 田尻不動尊の木造目赤不動明王立像…部分的に変色もある。過去の雨漏りの影響か。
- 小泉の梵字庚申塔…風化激しい。一面にカビ類、亀裂入る。
- 小芹春日社の神楽殿の回り舞台…過疎化が進む。今後の管理が課題。
- 平福寺 絵馬「千疋馬」…画面の退色が著しい。保存修復の必要あり。

5 平成28年度文化財保護事業について

文化財保護

事業	内 容	備 考
文化財調査	◆民家調査 →平成 24～26 年度に実施された民家調査についての総括。 ・安曇野市における本棟造りの展開について他 (代表的な民家を選び詳細調査を実施) ◆おふね祭りの調査 現在、「穂高神社の御船祭りの習俗」が県指定無形民俗文化財、その他、市指定無形民俗文化財として 6 地区のおふね祭りを指定。平成 26 年の文化庁調査官の視察を受け、穂高神社の御船祭りだけでなく「穂高型」と呼ばれるおふね祭りを面的に、選択無形民俗文化財として選定を受け調査。 H28：記録作成等の措置を講ずべき無形民俗文化財の選択へ向けて準備 H29・30：国の変容の危機にある無形の民俗文化財として選択を受け、記録作成の推進事業を実施→報告書を作成し記録化をはかる。 ◆「あづみのフィルムアーカイブ」8mmフィルムのデジタル化事業 ◆狛犬調査 (H26/H27/H28 H29 報告書刊行予定)	H27 にデジタル化できなかったフィルムについて、毎年少しずつデジタル化を行う
文化財調査委員会	◆市指定文化財パトロールの実施	
天然記念物・稀少野生動植物保護	◆特別天然記念物「カモシカ」通常調査への協力 ◆公共事業に伴う稀少野生動植物保護 ◆天然記念物(樹木)の保護(腐朽・病害虫他)	公共事業照会により把握し対応
安曇野市所有文化財の維持・管理	◆岩原安楽寺大門の松、上原古墳、前の髪古墳、穂高古墳群 B13 号墳などの除草作業	
指定文化財以外の史跡等の標柱建て替え事業	◆「いわれの地」標柱設置事業 学校跡地、郷倉跡地等標柱建て替え 他	
文化財保護事業補助金	◆指定文化財の所有者・管理者が実施する文化財保護事業に対して、「安曇野市文化財保護事業補助要綱」に基づき補助金を交付 ・無形民俗文化財の伝承 ・碌山の作品(デッサン画の補修) 他	指定文化財保護のため、要綱に基づき補助金を交付
指定・登録文化財の修理・現状変更ほか	◆市史跡「飯田砦跡」石碑・標柱移転 ◆登録有形文化財 中房温泉「本館 菊」板塀と屋根の補修工事	

文化財保護に向けた 啓発活動	◆広報への文化財コラムの掲載（博物館と交代で） ◆出前講座「安曇野の文化財」「あづみのフィルムアーカイブ よみがえる安曇野」他 ◆『安曇野風土記Ⅲ』（安曇野市のサクラ）（担当：博物館係）作成への協力	
-------------------	---	--

歴史文書整理事業

事業	内 容	備 考
歴史文書及び古文書 等の調査 (穂高会館)	◆公文書館設立に向けた、歴史的価値ある公文書の整理作業（公開・非公開の区分等） ◆『飯沼家文書調査』（細萱殿村） ◆『百瀬家文書調査』（明盛） ◆拾ヶ堰関連文書調査 他 ◆郷土の先人に関する資料の整理	市内の各所に眠る古文書を探し、記録保存を進め、古文書データベースに登録する。

埋蔵文化財発掘調査

事業	内 容	備 考
周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等	◆埋蔵文化財包蔵地照会 ◆埋蔵文化財保護協議 ◆発掘調査2件 ほうろく屋敷遺跡（個人住宅） 潮遺跡群潮神明宮前遺跡（消防詰所） ◆押野城測量 ◆試掘調査 ◆文化財保護法第93条（民間開発）関係事務 ◆文化財保護法第94条（公共事業）関係事務 ◆公共事業照会 ◆工事立会及び立会報告作成 ◆埋蔵文化財保護のための周知	
学術調査	◆穂高古墳群 F9 号墳（国営公園内）國學院大學調査） 法第92条関係	
発掘調査報告書の作成	◆平成27年度試掘調査成果のまとめ →3月末報告書発行予定 ◆新林遺跡（H27発掘）整理作業 →3月末報告書発行予定 ◆穂高神社境内遺跡（H27発掘）整理作業 →3月末報告書発行予定 ◆明科遺跡群明科廃寺（H27発掘）整理作業 →3月末報告書発行予定	

遺物整理	◆穂高古墳群 E-13 号墳出土金属製品の保存処理	
他谷遺跡遺物整理	◆他谷遺跡 D 地区 28 号住居遺物整理（実測）	
埋蔵文化財保護に向けた啓発活動	◆安曇野市役所内での埋蔵文化財保護研修会 ◆安曇野建設事務所共催研修会 「公共事業と埋蔵文化財保護について」 ◆國學院大學主催の穂高古墳群 F9 号墳現地説明会への協力 ◆埋蔵文化財の保護についての啓発	

6 その他

明科柏尾の風神祭りについて…無形民俗文化財の指定を視野に検討してほしい。

今後の文化財保護行政における課題

- ・過疎化が進む地域での無形民俗文化財の保存継承についてどう取り組むか。
- ・過疎化が進む地域が所有する有形文化財の保存管理についてどう取り組むか。
- ・有形文化財の所有者及び保存管理団体の高齢化についてどう取り組むか。

6 閉 会

し

交流学習センター(施設)事業

図書館交流担当

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
穂高交流学習センター事業	○「佐藤嘉市と大正期の常念岳登山」巡回展 ・会期: 4月 27 日～8 月 28 日 ・会場: 堀金複合施設 2 階交流ラウンジ ○市民「マイ・コレクション」展 (Part1) ・会期: 4 月 26 日～6 月 19 日 ・会場: 穂高交流学習センター「みらい」交流ギャラリー	
豊科交流学習センター事業		○「世界まるごと how to 国際人」ジェフ・パークランド講演会 ・期日: 5 月 29 日 (日) ・会場: 豊科交流学習センター多目的交流ホール ・講師: ジェフ・パークランド氏 ・対象: 小学 4 年生以上 ・定員: 200 人 (先着順・全席自由) ・入場料: 小学校 4 年生～中学生 100 円、大人 (高校生以上) 500 円 ・申込: 4 月 28 日から受付開始
交流学習センター運営委員会		○交流学習センター運営委員会 (第 1 回) ・期日: 5 月下旬頃 ・内容: 先進地視察 ※図書館協議会との合同開催

交流学習センター(建設)事業

事業（懸案事項）	現 況	今後の取り組み
交流学習センター費	○ 三郷支所解体工事の契約等 ・契約の相手方 猿田建設株式会社・ ・契約日 平成 28 年 3 月 18 日 ・契約額 220,860 千円 ・工期 平成 28 年 3 月 18 日～12 月 20 日	○三郷支所解体工事 ・仮囲 5 月 6 日～ ・アスベスト除去 5 月～ ・本体解体 7 月～

図書館事業

事業（懸案事項）	現況	今後の取り組み																				
図書館事業	○ 新堀金図書館リニューアルオープン ・ 期日 平成 28 年 4 月 1 日 ・ 開館後 3 日間の来館者数 単位：人 <table><tr><td></td><td colspan="2">H28</td><td colspan="2">H27</td></tr><tr><td>金</td><td>4/1</td><td>219</td><td>4/3</td><td>50</td></tr><tr><td>土</td><td>4/2</td><td>295</td><td>4/4</td><td>30</td></tr><tr><td>日</td><td>4/3</td><td>145</td><td>4/5</td><td>72</td></tr></table>		H28		H27		金	4/1	219	4/3	50	土	4/2	295	4/4	30	日	4/3	145	4/5	72	○ 新堀金図書館開館記念講演会 ・ 期 日 5 月 8 日（日）13：30～15：00 ・ 場 所 堀金複合施設 3 階 堀金公民館会議室 1 ・ 講師等 亀井智泉さん 「子どもといっしょに絵本で育つ」 ○ 図書館協議会（第 1 回） ・ 期 日 5 月下旬 ・ 内 容： 先進地視察 ※ 交流学习センター運営委員会との合同開催 ○ 図書館協議会の委員改選 ・ 現任委員の任期 平成 28 年 6 月 30 日 ・ 協議会の構成等 委員 10 人程度 (うち 1 人公募予定) ・ その他 交流学习センター及び図書館の管理運営の在り方について、ご協議いただいていることから、継続性を考慮し、現委員の再任をお願いしていきたい。
	H28		H27																			
金	4/1	219	4/3	50																		
土	4/2	295	4/4	30																		
日	4/3	145	4/5	72																		

平成 28 年 4 月 26 日開催

安曇野市教育委員会 4 月定例会当日配布資料

報告第 7 号の 2	教育部 生涯学習課
平成 28 年 4 月 26 日提出	(課長) 蓮井 昭夫 (担当係長) 藤森 智

タイトル	安曇野市地区公民館建設補助金交付要綱について
報告を要する事項の内容	要綱の一部改正
要旨	安曇野市地区公民館建設補助金交付要綱（平成 19 年安曇野市告示第 77 号）の一部を改正したので報告します。 下水道事業計画区域以外の区域及び農業集落排水施設整備区域外の区域に設置されている地区公民館が、合併処理浄化槽を設置する場合、安曇野市地区公民館建設補助金交付要綱の定める水洗化工事とし、補助対象事業とすること。 施行期日 平成 28 年 4 月 21 日 ※補助率 事業費の 3 分の 1 以内 限度額 200 万円。
説明	改正の理由 穂高古厩区の宮城地区公民館は、下水道事業計画区域外に所在しているため、下水道接続による水洗化工事ができません。 このため、下水道事業計画区域外に所在する地区公民館が合併処理浄化槽を設置する場合は、水洗化工事として取り扱い、補助対象事業とし、不公平を是正する必要があったため。

安曇野市告示第208号

安曇野市地区公民館建設補助金交付要綱（平成19年安曇野市告示第77号）の一部を次のように改正する。

平成28年4月21日

安曇野市長 宮澤 宗弘

附則を附則第1項とし、同項に見出しとして「(施行期日)」を付し、附則に次の1項を加える。

(経過措置)

- 2 当分の間、下水道事業計画区域以外の区域及び農業集落排水施設整備計画区域以外の区域における地区公民館にあっては、第2条第5号中「下水道接続に伴い実施する安曇野市公共下水道条例（平成17年安曇野市条例第209号）第2条第7号又は安曇野市農業集落排水施設条例（平成17年安曇野市条例第160号）第2条第6号に規定する排水設備」とあるのは、「安曇野市合併処理浄化槽設置事業補助金交付要綱（平成17年安曇野市告示第111号）第2条第2号に規定する合併処理浄化槽」と読み替えるものとする。

附 則

この告示は、平成28年4月21日から施行する。

新旧対照表

○安曇野市地区公民館建設補助金交付要綱（平成19年安曇野市告示第77号）の一部改正

改正後	改正前
附 則 <u>（施行期日）</u> 1 この告示は、平成19年4月1日から施行する。 <u>（経過措置）</u> 2 当分の間、下水道事業計画区域以外の区域及び農業集落排水施設整備計画区域以外の区域における地区公民館にあっては、第2条第5号中「下水道接続に伴い実施する安曇野市公共下水道条例（平成17年安曇野市条例第209号）第2条第7号又は安曇野市農業集落排水施設条例（平成17年安曇野市条例第160号）第2条第6号に規定する排水設備」とあるのは、「安曇野市合併処理浄化槽設置事業補助金交付要綱（平成17年安曇野市告示第111号）第2条第2号に規定する合併処理浄化槽」と読み替えるものとする。	附 則 この告示は、平成19年4月1日から施行する。